京城日報

（年中無休刊）

十月十四日夕刊（朝夕刊併せて八頁）

獨軍レツト軍攻撃

二萬より成る獨軍はリガ附近に於いてレツト軍を攻撃しつゝあり（倫敦電報）

佛新海軍案決定
輕巡洋艦驅逐艦建造

佛國新海軍案は輕巡洋艦七隻及び驅逐艦六隻を建造するに決定せり（倫敦電報）

ダ氏暗殺説虚報

フユーメ問題に關聯してダヌンチオ氏暗殺説傳へられしも右は誤報なり（倫敦電報）

倫敦財界近狀

（東京電報）倫敦十月九日發日銀着電左の如し

金融大勢緩慢 大藏省證券割引歩合引上の結果その賣行き增加したるも市場遊金尚ほ潤澤なる爲め前報後稍引締を呈せるも大體緩慢日貸二パーセント乃至三、二分の一パーセント週貸三、四分の三パーセント乃至四パーセント三箇月物割引歩合四、一六分の七パーセントを唱ふ

鐵道罷工影響 鐵道ストライキ終了の結果輸入は直ちに開始せるも輸出は直ちに行はれざる關係より英米爲替此影響を受け下落四、一九弗支那政府英貨公債百八十萬磅新發行引受契約七一成立利率八パーセント期限十箇年發行價格九十八下受け物にて市場氣配一千九百十六年債は今ほ未償還の狀態なるがその償還期限の支那政府六分利附債は今ほ不評なり

物價暴騰依然 近く本年初め以來… 物價の騰貴は依然として已まず本加を計畫する… 率の如き實に八割乃至十割の騰貴を示し物價四月以降引續き騰貴八月に戰時中の最高二八四、八を越え九月更に三四九、四を示せり

清津出張所

朝鮮銀行支店設置の前提として清津に鮮銀派出所を設置し近く開店の由（清津特電）

政務總監訓示要旨（一）
道知事會議に於ける

十三日道知事會議に於ける水野政務總監の訓示要旨左の如し

朝鮮施政の刷新に關して

は總督就任の初に當り本府及所屬官署の職員に對し其の根本要綱を訓示せられたるを以て各位に於ても恭々之が實施に努力せられつゝあるは予の深く信じて疑はざる所なり仍て予は茲に各位の會同を機とし官制改正以來行政各般の刷新上本府に於て既に施設し若は近く施設せむとする要項を擧げ以て各位の注意を請ふ所あらむとす　聖旨を奉體し上下協心一視同仁の戮力して公明正大なる政治の實績を擧けむか爲めには先つ內鮮人官吏の差別待遇を撤廢すると同時に人材登用の門戸を開放し其待遇を改善するを以て急務なりと認め本府は既に朝鮮人たる官吏の俸給を內地人と同一制度の下に置くの方針を採り近く之に關する法令の發布を見るに至らむとす又朝鮮人たる判檢事の權限は之を內地人と同一たらしむることゝせり尚朝鮮人たる判檢事の權限は之を內地人と同一ならしめ將來に於て郡屯土小作料及使用…

形式的政治の弊竇を打破し

事務の簡捷刷新を計るは施政者の須要なる所なり從來の從來本府の事務は槪して繁雜に流れ行政の進捗を阻礙するの虞なきを得す朝鮮に於ける行政に就きて見れば此事たる從來頗る閑却されたるの形迹あり從來の事務の簡捷刷新は…中央集注の主義に換ふるに分任主義を以てし近く本府の權限に屬する事項の如きは既に之を道知事に委任し又地方官の權限に關しては努めて之を擴張し…

部下職員の

監督に關する事項の如きは既に之を道知事に委任し又地方官の權限に關しては努めて之を擴張し地方官の任命の如きも之を大體道知事をして專決施行せしむることゝせり過般職員の進退及賞與並に…

總督邸午餐會

既報の如く齋藤總督は十四日正午より全鮮商業會議所聯合會各會員を官邸に招待し午餐會を開きたり

古今の通弊

なり朝鮮の施政に於ても亦從來法令の極めて繁雜なる法令を艾除し煩瑣なる事務の簡約を期し以て國民の不利不便を少からしむる所存なるを以て

各位に於ても此趣旨を諒し其の主管する事項に就き適當に改正を加へ且十分なる責任觀念を以て事に當られむことを望む凡そ政治は官民意思の疎通を圖り克く地方の狀勢に適合することを必要とす各位は宜しく部下を督勵して常に上意の下達に勗め被治者をして制度並に施政の本旨を了得するに到らしめ事務の周到に努め克く下意の上達を期すへし然るに此の事たる事理頗る明白なるに反して實行頗る難きものあり

能はさるか爲め行政の圓滿なる施行を阻害し國民の怨嗟を來したるの嫌なきにあらず本府に於ては各位の指導に係る地方有志を京城に招集して施政要旨を說明し又總督の諭告及訓示の如きは印刷して各地に配布したるが如き又近く各道に事務官を各地に派遣して親しく民情を視察せしめたるが如き或は從來の諮問機關たる中樞院の會議を開き意見を徵したるが如き其の趣旨たる所此の趣旨の實現を企圖せるものに外ならず各位に於ても克く部下を誘掖指導して施政方針の徹底を期すると共に親しく民情を洞察し之に順應する施設を講ずるに努められむことを望む

此の如くに傳へ被治者をして地方の民力の作興し民風の涵養し國民として政治に參與せしむるか爲めには地方自治制を施行することを認め現に主管局長をして調査研究せしめつゝあるか故に具體的成案を獲るの機あるへし各位に於ても之に關し意見あらは遺憾なく申出でられんことを望む

警察制度は

今次の官制改正に依りて一新生面を開き憲兵と警察官と相分離して各自本來の職責に其の力を專にすることゝなり警察の實權は各位の掌握する所となれり從て各位は管下治安維持上一層重大なる責任を負ふに至れるのみならず克く部下を督勵して警察事務の刷新改善を圖らるべきことを望む而して警察官は直接民衆に接觸し其の保護と取締とを任務とするものなるを以て其行動は民衆の利害に關すること至大なるのみならず動もすれば其一擧一動が總督政治の良否を批判するの因となるが故に各位は部下の警察官を督勵し其の職務の執行に關し苟も過誤なきを期すると同時に其の威信を失墜せしめざる樣留意せられむことを望む

鮮滿商議聯合會
第二日午前＝滿鐵本社の奉天移轉問題論議

十四日午前十時より鮮滿商業會議所聯合會第二日の會議を朝鮮ホテルに開會昨日の懸案たりし議長の決議權及び可否同數の場合に於ける採決權を認むる事に決し議長は奉天撫順市民大會より鮮滿商業會議所聯合會に宛てたる左の來電を朗讀したり

『奉天撫順市民大會を開き南滿洲鐵道本社奉天移轉は一般の切望する處にして是非其の速成を切望す』次で

議案第一號南滿洲鐵道株式會社運輸部を奉天に移轉の件（京城提出）の討議に入り京城大村氏より說明あり次で小西氏より說明し大連に於ける南滿洲鐵道株式會社を奉天に移轉せらるゝ樣當局及び當該會社に希望の件

の修正ありたるに議題の如く修正せられたるは如何ありと仁川稻田氏之に同意を表し平壤大橋氏より議事の末結局席上二回の修正に付き違法なきかの質疑あり規定によりては二會議所の修正意見を求むることゝし平壤大橋水野氏之に反し大邱吉村氏之に同意し京城大村氏原案を撤回し修正案を提出したる形式となれり

この平壤久納氏之に贊し滿場異議なく修正案成立せんとしたる所が混亂のため議長は之を決した直ちに大連の佐藤氏は立て本案に就ては研究を試みたるも滿鐵の理解せざりしものか京案に反對するものなり而して運輸關係上本案は慎重審議を望む所にしてかゝる大問題は單に多數決を以て輕々に決すべきにあらずと前提し滿鐵の大連に置きたる大連を租借地たる大連に置きしは一時の便宜に出でしものにあらず實に遠東極東經營の繼承たり單に地理上の關係のみを以て奉天に本社又は運輸部を移轉せんとすべきにあらずして港灣の利用を無視し上の便宜のみにより本社移轉問題を論ずるは甚だ危險なり日本鐵道が開通せし當時既に運輸課を置くが可ならんとの說多かりしが之を上野に置きたりとて山陽鐵道に於ける門司の如く廣島及九州鐵道に於ける兵庫と司の關係を引用して運輸部の大連たるも奉天たるも何等滿鐵業務上に支障なしと切論したり

監獄職員定員改正發布

十四日付總督府令第三號を以て監獄職員定員改正の件は十五日の官報を以て公布即日施行

間島裁判所指定改正

明治四十四年府令第四十七號間島に於ける領事官の裁判に關し其の管理權を有する裁判所指定の件中改正の件は十五日官報を以て發布大正八年十一月一日より施行のことゝなれるが右は明治四十三年府令第八十一號を以て正三年同府令第二十五號總督府の方法に立證據の名稱位置及び事務取扱區域に關する件を改正し同年六月一日よりこれが施行したる結果咸興地方法院清津支廳は新に右方法院と同一の裁判を行ふことゝなりたるを以て從來咸興地方法院をして取扱はしめたる間島に於ける事件の公判其の他の係屬事件を經たる後の手續一切を同支廳をして取扱はしむるの便宜上必要によるものなり

道知事會議
＝第二日＝

知事會議第二日は十四日午前十時より總督府第二會議室に於て水野政務總監出席下に開催し各知事の意見及び地方狀況の陳述ありて午後三時閉會せり

辭令
（十三日）

總督府道事務官　千田貞治
總督府事務官　青木戒三
總督府技師　弓削幸太郎
京城府營繕部長　西村保吉
總督府事務官　卜部正一
同　鐵道部長　和田一郎
同　事務官　神田純一
同　林　茂樹
同　林　繁藏
總督府臨時土地調査局事務官　田中直通
古蹟調査委員を命す
總督府道事務官　卜部正一
平安南道第一部地方課長兼稅務課長を命す
總督府郡守　李在性
慶尚南道咸安郡在勤を命す
總督府郡守　閔鏞鎬
咸鏡北道咸興郡在勤を命す
總督府判事　小山正生
京城地方法院檢事代理を命す

滿鐵本社を奉天に移すは可否の議論にあらず時期の問題なり

依つて堂々と京城に於ける各商業會議所の觀察を希望すと京城水野氏は之を修正を要望し奉天に運輸部のみ移轉することを希望し平壤大橋氏は本案を復活されんと要望し決議所の京城案の何等修正せられたるの議論を提出したるが多少の如何にして議長は原案を可とし一先づ休憩を宣した

滿鐵本社を奉天に移すは可否の議論にあらず時期の問題なり

更に語を繼ぎて今日の鐵道運輸の經營上本社を大連に置くも不利なり而して滿鐵は之れ自身らも奉天に移轉する方が便宜なりとの說も聞くが要は金の關係に過ぎず地方的觀念より議論するにあらず滿鐵の本社又は運輸部の移轉に就ては其の時機の問題にして…

財界閑話

株式が反騰した時分には物價が低落して不景氣風が吹かねばならぬと云ふのが物價調節の方面の主張ですが、らか誤まるとすぐそれだ何しろ內地の地方は未曾有の豐作に未曾有の米高加ふるに生糸の騰貴、綿は高くて收入の大いなる有樣ですから物價も高く國民の大多數はそれに苦しんで居るのですから…物價調節の主張にあり矣、以て國民の如き憲政會派の一因は…

人事消息

▲梅野實氏（第二十三發電所長）十四日入城天眞樓へ
▲多田榮吉氏（新義州木材會社長）同上不知火へ
▲美濃部俊吉氏（鮮銀總裁）十五日夜出發東上の豫定なりしも都合上一兩日延期
▲濵崎組一氏（總督府中央試驗所技師兼工業傳習所教授）今回陶磁器試驗所技師に轉任十二日夜出發任地京都へ赴任
▲宮地久衛氏（第二十師團司令部副官騎兵大尉）今回少佐に陞進第二師團第二騎兵聯隊附として榮轉の事に內定したるが同氏の第十九師團以來の副官として在職中の勤勞を思ひ發表と同時に盛大なる送別會を開き記念品を送らむと目下協議中なりと
▲久米龍三郞氏　步兵第七十八聯隊附步兵少佐…十一日朝鮮軍司令部附に任ぜられ…十五日より大邱に赴任の豫定

森林鐵道投資內定

鮮滿の森林鐵道の許可資本金二千萬圓の中三井系の資本家により出資することとなり米澤及び他の間に許可を得たるもの三井物產の鐵道は未だ…一森林鐵道の敷設は各方面の希望に…許可ありて…

道知事招待

第二日目の會議終了後各道知事を招待し晩餐を饗せられたり

鮮銀券週報

十月五日より十一日に至る一週間の鮮銀券發行高は一千百九十六萬圓にして週末發行高は一億一千八百九十七萬圓にして發行高は時節柄殆ど增減なし

平北鐵道進捗
會社許可近し

平北鐵道の計畫は漸く進捗し…當局の許可も近く…

步兵隊延期

朝鮮派遣隊は本年十一月末除隊の筈なりしも來年四月迄除隊を延期されたるが聞く處に依れば本年十二月入營すべき新兵は第一期終了迄は內地に於て教育することゝなり第十四師團は第十九師團は第二十師團に於て第二十師團歩兵第七十七聯隊は第十二師團（小倉）歩兵第七十八聯隊は第五師團（廣島）歩兵…

西鮮硝鐵張宴

西鮮硝鐵會社創立委員長松平直平子は十四日午後六時より花月に新聞通信記者數名を招待し張宴せり

三井物產設宴

三井物產會社京城支店長は天眞樓に京城記者團を招待し更に新任披露の意味にて十五日午後六時半より披露宴を張る由

滿鐵社長著期

滿鐵社長野村龍太郞氏は十五日釜山上陸十六日午前九時南大門著京城の…直ちに朝鮮ホテルに入り一兩日滯在の上任地に赴く筈

支那交通部員

支那交通部の爲め內地に派遣さるべき支那交通部員四十名は來る十六日安東を發し途中平壤京城に停留十二時間の後十七日午後七時南大門驛通過內地に向ふ豫定なりと

出張命令（十三日）

總督府御用掛　村田信乃
軍事狀況視察の爲め滿州平壤、定州、義州、鐵州、熙川、德川、開城に出張を命す
平壤高等女學校長　上野直記
文部省に於て開會の全國高等女學校長會議に列席の爲め東京へ出張を命す

其の日その日

◇外電は莫斯科政府がを廢へレニン、トロツキーを捕縛せんとして却て捕へられたりと、過激派にも內訌あり、莫斯科の舞台から退いて、死する事は事實なら、現歐露の形勢をもつて一まづ…デニキン將軍の一致團結を以て莫斯科に向ひ進しつゝあるに波蘭軍はポロツクを占領し、デニキン將軍に援助し…

◇其の中の諸國は如何なる方向に進まんとするか、…露國に移殖を遂げんとするか、…

◇駐日米大使モーリス君は、米兵の西伯利撤退を全然否認して居れり。元來問題の火元は何だか西伯利撤兵の風說を生ずべき虛電あり、今又米兵撤退說の出所に疑問を生ずべきは當然也。然れども英國の露西亞放棄說を以て例の哈爾賓所報を撤兵說を以て例の哈爾賓所報の如く不審に堪へざるもの少からざるなさば、首肯するに難からざるべし、益々油斷のならぬ世の中となりたるものかな。

東京通船株式會社株式募集

特に額面超過金を捨て、公募する堅實有利なる平和事業

◎創立の趣意　歐州戰亂茲に終熄し今や世界を擧げて更に平和の商戰に移らんとす此秋に際し歐米各國競ふて航路の復舊に熱中し東洋に對しては其秩序を回復せんとするのみならず尚進んで新規の計劃をてんとす吾人同志茲に鑑み處あり內國輪船の設備改善擴張の第一着手として東京通船株式會社の創立を企圖し以て聊か戰後の國家事業に貢獻する處あらんとす希くは江湖の諸士奮て御贊同あらんことを

◎本社の事業　本社は浅大東京市を抱擁せる廣潤豊饒なる地帶を貫流せる江戶川利根川大川並に霞ヶ浦北浦沿岸一體の航路之れが延長貳百餘哩の交通運輸事業及び浚渫並に東京市內河海の解舟輸送及之れに關聯せる船舶諸機械の製作修繕を兼營せんとするにあり

◎本社の特色　本事業は曾て內國河通會社が其發祥の事業として明治十年以來營し多大の貢獻と收益を擧げ最近個人の手に移りて全々發展しつゝあるものを繼承せんとする次第なれば其有利なること今更吹々を要せざる處にして本來なれば多大の申込超過金を以て公募すべき性質のものなり

◎公募の理由　本社の株式は發起人並に贊成人等の縁故に依り既に滿株に達したるも本社の方針は一部資產家の專恣壟斷を許さゞるを以て可及的各地に亘り多數の株主を有せんが爲め茲に其一部を割きて公募する所以なり

募集要項

一、資本金總額　金貳百萬圓
一、壹株ノ金額　金五拾圓
一、募集株數　參千株
一、申込株數　拾株以上（端數ヲ付セザルコト）
一、申込期間　十月十三日より十七日迄
一、第一回拂込期限　十月卅一日限
一、申込證據金　壹株ニ付貳圓五拾錢
一、第一回拂込金　壹株ニ付拾貳圓五拾錢（申込證據金共算）
一、募入決定方法　發起人ニ於テ適宜決定ス
◎定款目論見書株式申込書印鑑用紙等は左記申込取扱所又は創立事務所へ御申越次第送呈す

發起人氏名

東京　加納倫一　同　大倉喜八郎　同　服部金太郎… [illegible]

贊成人氏名

[illegible]

株式申込及拂込取扱所

東京　豐國銀行　同　明治商業銀行　同　八十一銀行　… 京都　七十四銀行　大阪　加島銀行　… 愛知　明治銀行　三重　百五銀行　… 朝鮮　十八銀行 … [illegible]

東京市京橋區中橋和泉町六番地　日米信託株式會社
東京市神田區新石町七番地　東京通船株式會社創立事務所

國境横斷旅行（三四）

鍾城から惡山鎭へ

澤庵を食せる朝鮮宿　農事洞に向ふの途次　小紅端天王祠に詣づ

壽命橋と云ふ橋でない橋を渡る　慈善家李成鵬と不肖の曾孫

農事洞にて　特派員　伊藤韓堂

朝鮮宿でありながら瀬戸引きの御飯蒸しに飯を盛たるさへ珍らしきに、吸物椀を添へ箸を添へ

イリコの吸物 に福神漬や澤庵を小皿に盛つて出すなど、恐く意外なのに驚かされたのは三下面の金內國と云ふ朝鮮宿屋であつた家には南京蟲の數も少く珍らしく安眠が出來てイザ出發と云ふ間際になつて突然雨が降つて來た。山峽の細雨は半日の遊びには面白からうが旅行者には大禁物、それかと云ふて滯留することも成らず、雨合羽に身を包んで雨中に出發した。幸ひ洞方面に向け憲兵サンの交通があるので之と同行する憲兵の遣所の

裏山に山葡萄 の熟したるを眺めつゝ高原に攀登ると疎らな落葉松の林は霧に包まれてそぼ降る雨は帽際を滴れ頬を傳つて氣持わるく惡感を發ねて胴震ひさす馬背に釣るした寒暖計を把れば正に四十度、餘程氣溫は下つて居る。無言の境を過ぐること約二時間喜堂らしい一軒家に著い暫く休んで居ると農事洞から補助員が來て、通信の交換をする。又も落葉松や樺の疎林に入つて小徑を辿ると漸く豆滿江に出て

壽命橋と云ふ 橋でない橋を渡る。壽命橋は江岸の崖道の嶮阻で危い處に横に丸太を並べたもので水や川を渡る爲めの橋ではない此の壽命橋は餘程長い距離であるが今から百年許り前に李成鵬さいふ慈善家が道路の危險さを慮かつて架設したので人の危急を救ひ壽命を長くするの意味から命名したものである。彼れは年々之を修理した許りでなく病歿の際『壽命橋の架設や修理に他人の財を累はすことなく全く自家の財を以てせよ』と遺言したさうだが今の曾孫に當る者は至つて不肖の者である曾て

遺言を遵らず 橋修理に憲兵隊や村の者に任せ放ッしであつた、蓋を失つて昨年間島に移住したさうである。壽命橋附近の瘴氣味惡い山を上りつめると有名な小紅端天王堂である。天王堂は到る處の小さい嶺にも大きい山にも頂上にはマッチ箱の樣な祠に大抵祀つてあるが此の小紅端天王堂だけは堂々たる立派な建物で三十年以前までは年々王室から勅使？が來て祭禮を行つたり或は茂山郡守が代拜したさうである

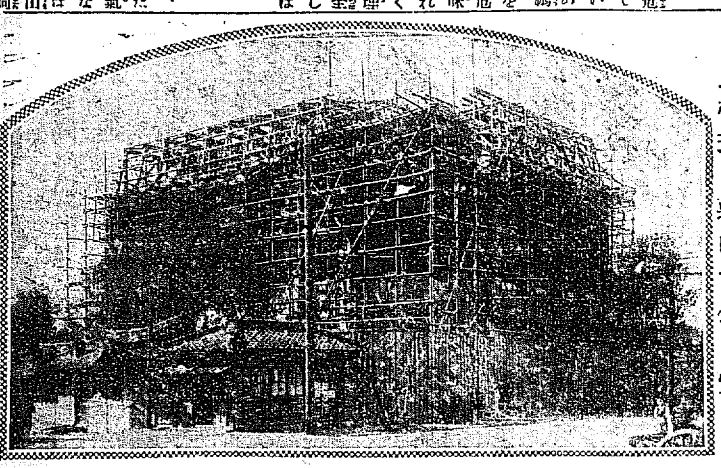
正門に新福門 と書いた額が懸けられ別に六坪許りの歌所廳が建かれてある、記者は恐る〳〵門を押し開け御堂の扉を開くとタツタ今まで人が居つたらしく香の香りが鼻を衝く許りである御祠には『爲國百日誠祷記』なぞの文章が額にされて居る。今では百日の祈祷を爲る者が多いと見ゆる。又京城からの參拜者も可成りあるさうである。仰山懸けた額の內から一二を拔くと

海東山川之最靈最是白山大澤元其餘脈逍走數百里磅礴之秀處日楚堂是則茂府之西紅湍祠也其時之奇北極七星南留三山是以天運坤德殽此間無往不復……

山林畏希脩幹之秀處百古神祇焉人皆虔誠以事之敢不敬歟白山之紅湍茂山之鎭也……

今でも靈驗が現著とあつて附近の者が此處を通過する時は必ず馬を下り敬禮して過ぐる。若し乘打ちやると神威に觸れ

立所に落馬し て負傷すると言ひ傳へられて居る。從て農事洞の憲兵駐在所で此話をする所長の後出サンは下馬すると云ひ、上等兵の野澤サン、原田サンは下馬しないと云ふ。併し共に落馬して負傷したことはないさうだ記者は乘れない厄介馬を牽いて居るだけに神罰を蒙る餘地がない、と大笑ひした。此天王堂所在地から農事洞へ約二里。寸時も歇まぬ秋の雨に濡れながら憲兵駐在所の御厄介となる。



上棟式を擧げた公會堂

內地行旅客は注意

證明書は有つても下關では檢疫

虎疫流行以來關釜連絡船により內地に向はんとする者に對し下關に於て海港檢疫の結果船內にて採便入港と同時に培養檢便の上無菌性なる時は此の儘解放を許す事となり居り最初は二十四時間以上四十八時間なりしを其後十二時以上二十四時間に短縮せられたるが右の檢疫方法は今尚一般旅行者に徹底せざる爲めか屢々行違ひ又は不平の種となる事あり一般旅客は左記心得置くべしと

鮮滿各地よりの旅行者にして朝鮮內地を旅行する時と同樣視し豫防注射證明書を有する者に對して下關入港の際直に上陸出來得る者と自から臆測なし內地に向ふ者あれ共海港檢疫として斯の如き區別なく同乘船客には公平に執行ふ故に一定の檢疫を行ふ故に證明の有無は此場合問題とならず

目下連絡船は晝航每便、夜航隔日に運航され居る結果一般旅客は從前の如く夜航は高麗丸新羅丸の大型船と思推せる者多き模樣なるも事實は之と全く反對にて大型船は目下晝航に從事しつゝあり即ち左の如し

京城南大門を起點として午後七時五十分即ち京釜線の夜行列車に乘車せし者は釜山著朝著にて直に連絡船高麗、新羅、德壽の何れかに乘船（夜航便）なし得るを以て前述の翌朝檢疫の結果直に解放上陸となるを以て僅かに停留時間十三四時と短縮され得る次第也（注意）但し同夜行列車便は大田黃州間の改修工事の結果徐行するを以て釜山著遲延する場合多し然るに釜山朝出帆連絡船は平常より三十分繰上げ目下午前六時十分出帆なるが故に連絡せざる事往々あるを以て確實を保せんとする者は前日の夕著にて釜山一泊翌朝乘船すれば前記虎疫停留の空費時間を免かるべし

京城南大門を起點となし京釜線北行南大門午前八時三十分、同十時（六列車、四列車急行）に乘車の客は午後六時四十分、又は七時四十分著にて直に乘船するを得べし然れ共同船は翌日運航（夜航便）にて前述の如く下關入港は翌午前にして直に培養に取かゝるも夜間檢鏡は不可能なるを以て空しく一夜を船內に泊まらざるべからず上陸時刻は晝航便と略同樣なり（釜山）

振威以南の旅客檢疫

大正八年告示第二百四十一號客檢疫に關する件を改正し十五日官報を以て告示の筈なるが右は忠南全北全南各道の虎列拉は益々蔓延の傾向あるを以て病毒の北方侵襲を防止する爲め京畿道振威以南より來る旅客に對しても檢疫を施行することゝなりたるものなり

全北から來る船に檢疫施行

虎列拉豫防の爲め本年八月告示第二百十八號を以て全北群山地方より來る船舶に對し檢疫を施行しつゝありしが同道は目下各部に亘りて虎列拉蔓延しつゝあるを以て今回之を改正し同道內沿岸一帶を經由した船舶に對しても檢疫を施行することゝなれり

獨人財產管理

獨逸人エスベルンに關する左記財產は大正八年勅令第三百四號第一號に依り大正八年十月九日より政府之れを管理する旨命令せり

銀行預金四百九十八圓六十六錢銀行供託金二千九百七十三圓四十一錢所有者任地米國紐育エスベルン保管者京城府蛤洞二十八番地渡邊ワサ

掠奪團

琿春附近の 露・支・鮮三人種 約二千混合

琿春附近露支國境に露西亞式武裝をなせる露支鮮三人種より成る二千の一團現はれ出沒掠奪をなしつゝあり琿春へも何時襲來するやも測られず右集團の目的不明なるも彼等は露支兩國の脫走兵にして全部露支亞式武器を所持せり（清津特電）

戰捷後始めての海軍大觀艦式

愈々來る二十八日 橫濱沖に於て擧行

戰捷後始めての海軍大觀艦式は來る二十八日橫濱沖に擧行さるべく既に準備に著手中なり當日橫濱市にては觀艦を表する爲め艦隊の鷗同市公園に於て大園遊會を催し市中は歡迎門其他にて美々しく裝飾すべしと（東京特電）

今月一杯の辛抱

南鮮のコレラは却々猛烈だが 防疫の擴張如何は問題

警務局　板東衛生課長談

全鮮のコレラ患者も昨日でざつと一萬を超えました。防疫に就ては流行の初めから隨分骨を折つたのですが何しろ

田舍の方 に患者を出すやうになつてからは、殆んど始末に終へません。今日では北鮮の方は稍下火になつて居ります南鮮の方はまだ〳〵猖獗の方ですから困つたものです。それでもどうせ今月一杯經てば全然終熄こまでは行かなくとも時候の加減で

凡そ終熄 を見ること思ひます。今のところでは日々患者が增加して居る有樣ですから之に對する防疫方法も當然講ぜねばならないのですが現在以上に防疫の擴張を圖るか否かは未だ懸案中で何とも確定して居りません。それから新義州での

檢疫を廢 してそれと同樣な檢疫を開城で行つて居りますが之も何時廢するかと云ふことは未定です。假設檢疫に隔離所を設けると云ふ計畫も未だ實行と云ふ段までには行きません

一時に十九名 清津に發生

虎疫再燃し罹病者十九名新に發生す（清津電報）

釜山の新患者 三名發生す

十二日牧の島居住原籍北海道山田富次郎、鮮人一名發病し綠町附近に鮮人行倒れ一名あり孰れも疑似虎疫患者にして鮮人二名は火葬に附したり山田は目下檢鏡中（釜山特電）

乘車制限緩和

秋冷漸く加はり一時猛威を逞しうした虎疫も一二の地方を除くの外は稍下火となり且つ流行地に於ける豫防注射も一般的に普及するに至りたるを以て鐵道にては乘車旅客に對する制限も幾分緩和するも差支なかるべしとの見解の下に從來注射證明書に發給の證印を要したるものを廢し醫師の證明書のみを提示すれば乘車券を購入し得らるゝ事とせり

長春の心中

金に困つた揚句

長春取引所信託會社員にて茨城縣久慈郡世矢村大字小目百二十八番地當年……長春東門外の料理店……方の西第一……路附近にて……情死の原因は一切判明せざるも何れ金に窮したる揚句ならん（長春）

李王職馬車 電車と衝突

十三日午後二時五十分頃吉野町十四番地先に於て東大門發電車百十四號が新龍山に向け進行中之と並行して李王職馬車が驟走しつゝある折柄龍山方面より荷馬車が來るより李王職馬車は電車の方に避けんとしたるも過つて該電車と衝突し御者一人折れたるのみにて人畜には負傷なかりしと

自動車荷車と衝突

輓子負傷す

府內麻田和泉町六十一番地荷車輓き卞聖顯（三）が荷車に硝子戶を積載し十三日午前九時二十分頃兵站留場方面より三角道方面に至る途中黃金町通六番地先小早川橋に差しかゝりたる際三角道方面より勢ひよく疾走し來りし一輛の自動車ありアナヤと見る間に凄まじき音を發して荷車の左輪と自動車の左後輪と衝突し荷車は顚覆し積載の硝子戶は滅茶々々に破損し車力の卞聖顯は右側の電車軌道際に打倒され腹部及び腰部に負傷を受けたる騷ぎに驚官警所出張直ちに手當を施し取調べたる處前自動車は滿鐵京管局所有自動車第三十三號にして運轉手……縣平民松瀨秀雄（二）が運轉し居たるものにて負傷者も存外の輕傷なりし爲め被害者に對し醫師の診斷に依る相當治療費を滿鐵より支出し示談濟となりたり

近く展覽會を開く北村生觀齋伯の作品（山水）

俄に冬が來た

兩三日は寒さが續く 大祭當日は晴？雨？

暑い寒いも彼岸迄と云ふ言葉も彼岸も過ぎたのであるから寒くなるのは普通だが十四日の朝は滅切り寒く袷の襟を掻き合せる程になつたまだ斯んな寒氣でもあるまいと京城測候所で聞くと高島所長は語る

十二日朝鮮西岸沖合に發生した低氣壓通過に伴つて鮮滿一帶に降雨を見た模樣で十三日朝の觀測に依ると平壤鎭南浦の降雨量冊八九粍が最多であつた、此低氣壓は遠く滿洲方面に去り其附近に落着いて動かなかつたが一方十三日朝以來支那中部に優勢なる高氣壓が漸次發達し十三日夕朝鮮西岸に小なる副低氣壓が急に現はれた爲め同日午後六時半頃から京城は一陣の疾風と共に急雨があり西空に雷鳴電光を伴つた然し極く少時間で雨量も六粍弱に過ぎなかつたのである

今朝（十四日）の各地の狀況は全く不明であるが前記の支那中部の高氣壓が益擴張して來たので急に寒くなつたので、十四日午前六時の氣溫は攝氏六度一分であつた、十三日朝までの朝の氣溫は例年に比して高い方であつたのに今朝は急に下つて例年より一度一分低いと云ふ有樣其上に西風が大分に吹き乾燥氣味であるから天候の恢復と同時に寒冷を感じたのである、十四日の最低溫度は四度六分であるから華氏にすると四十度三分である、是で今明日は此寒い晴天が續くであらうが秋期の事は兎角天候定らず殊に朝鮮は北滿洲方面の大陸性低氣壓が掠める爲め突發的に天候の急變があり秋雨を見る事が屢々あるので此頃の天氣は受合ひ兼ねるが京城神社の大祭も控へて居るが新嘗祭で晴雨の程は保し難いと云々

火葬認許書

府尹、面長から

從來火葬埋葬の際其の認許書は警察署又は憲兵分遣所又は駐在所等に於いて警察官憲の認許を得べき旨規定されてゐたが、今回總督府令第百五十二號で是れが改正され認許書は警察官憲でなく所在の府尹、面長から下付される事になり十五日から實施されると

終に一萬を突破す

全鮮の虎疫患者 內死亡者は約六十名

十三日警務局衛生課の發表に依れば全鮮の虎疫患者數は十二日に至り遂に一萬を突破し累計一萬二百五人を數ふるに至れり。右を內別すれば鮮人一萬六十八人、支那人十六人、內地人百二十一人にして死亡者は內地支人を合して五千七百八十七人なれば約半數の死亡者を出だせし譯なり。

狂犬人を咬む

旭町二丁目一番地田端俊純方飼犬が十三日午後三時半頃通り掛つたる高陽郡漢芝面鐵榮（三）に咬傷を負せ同時に住所氏名不詳鮮人男に咬傷したるより被害者は直に本町署にて豫防注射を爲すと共に該犬は警留を命じ血液は試驗に送り目下試驗中なりと

元永間復舊

過般の水害に破壞されたる線路復舊工事中の元山永興間は十三日全部終了し試運轉の上同日午後四時元山發第七〇三列車より定時運行を爲すに至れり

狂水病で死亡

旭町一丁目一番地白井みつ（五八）は八月三十日同町一番地東鐵次郎方飼犬に咬まれ總督府醫院に入院治療中なりしが狂水病に罹り本月三日同病院にて死亡したる由

軌道を枕に 行倒れの男

死因は病死と判明

十四日午前五時頃光化門通り專修學校前電車軌道を枕に人事不省に陷り居たる男あるより鍾路署より係官出張し府內某病院に送致し檢視の結果死亡者は府內……百八番地李東潤（五）なる者にて病死と判明したれば死體は妻女に引渡されたり

○日蓮研究會　十五日午後七時より旭町三丁目本願寺樓上に於て第九回例會を開催し會員各自の感想談、安住、高橋兩師講話、加藤、前田、渡邊、藤好見同諸氏の日蓮主義に關する講演あるはず

自動車人を轢く

十四日午前七時五十分頃黃金町二丁目京城自動車部運轉手安輸某（二）が運轉の自動車で黃金町二丁目二十番地先道路を進行中附近に遊び居たる橋洞三十八番地居住鮮人（七）を轢倒し數箇所に負傷せしめたる騷ぎに直ちに本町病院に伴れ込み加療中なるが負傷は輕微なりと

電車に觸る

十三日午前十時頃光熙門發義州通行電車九十二號が黃金遊園附近を進行中聖水洞二十八番地パン商支那人李春芳（二）が電車の前を横切らんとして救助網に觸れ頭部其他に打撲擦過傷を負ひたるより直ちに總督府醫院に伴れ込み手當を加へたるが全治迄には五日を要すべしと

西伯利紀行

一高旅行班　尾間忠雄

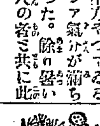
思に穿絶頂から浦港內を見下した眺めは何とも云へない景色だ。充分に眺めた。ひどく出た汗も乾いた我々は此處を下りて再び防波堤まで行つた。下りる途中或る兵舍の中で十人餘りのロシア人がバイオリンとセロでオーケストラをやつてゐた。今日は日曜なので先生方やつてるなと思つた。ロシア氣分が滿ち滿ちてうれしかつた。餘り暑いので自分は外四人の客と共に此防波堤の所で

海水浴 をした。今年始めての水泳である。世界にロスキー島で泳いだ者と云へば數へる程しかないだらう威張れるわけだ。此處で再びランチに乘つて釣に夢中になつてゐる大公堂連中が居る。先の傳馬船の所まで行き此れを引張つて伊太利公園に向ふ。伊太利公園は兵站から南港をへだて、前方の半島即ちチュルキュ半島の中頃にあるので誠に淋しいものだ。只レストテントの二三軒オーケストラのスタンドと東京の淺草公園等によくある

豆鐵砲 で動物や人間の紙製の物を射て命中れば景品をやると云ふあの射的場が一つあるぎりだ。此公園は夕方になると澤山の貴婦人等がやつて來て大いに示威運動をやつて盛んに風紀を亂すさうな。現に自分等の行つた時も大勢の女が居た日本の女も數人居た皆怪しからぬ人種だ相な。此の遊にも亡國的氣分は盛んに漂ふてゐる一つ

悲慘な 話しを聞いた丁度自分等が此公園に行つてゐる時に容貌風采卑しからぬ三十歲前後の婦人が三人の子供をつれ一人の女中らしい女を伴なつて此中年の婦人はやつぱり散步に來て居た。所がやつぱり貴婦人だたさうな。實はロシア將校の未亡人だが夫は死ぬ子供三四人は抱ねて居るお上からの扶助等は全然なし全く背に腹は代へられぬ立場でせん方なく醜業をやつてゐるんだ相だそして客を取つてゐる間

女中に かの三人の子供を託しておくのだとのこと。噫ロシアは亡びて居るではないか。此一事を以てしてもロシアの現今の社會制度秩序が極端に亂れてゐる事が分る。自分は人生の一大悲慘事だと思はざるを得なかつた。そして宗教は何處にあるか道德はその存在なきか倫理は滅却したか常に此一事は頭から離れぬ事であつた。一つの料理屋でサムワールを取り巻いて私語を交してゐる一群の女がゐる。皆白くつきの奴等だ我々を見ては何かしきりと話してゐる仲間の者は寫眞に入れたさうだ



灯頃

總督府の雅號は柴水と云ふのも餘り知る人が多くないが其筆蹟は頗る見事でフツクラした中に雄渾な氣のある人格其儘のものだ▲總督の筆に引替て飽くまでも勤恪な細いけれども力强い筆勢でチョイト山縣老公に似て居るのは水野總監の筆▲總監の雅號は香堂といふヒドク優しい中にも何となく一味の瀟灑が宿されるやうで其人の風貌が忍ばれる▲赤池警務局長の筆法は圭角のない圓熟したもので當世風の至極萬年筆向らしい處が面白い、濃と書けば其儘通るから雅號はイラヌさうだ▲持地通信局長の東嶺は朝鮮に人の知る處過日池田院長を退院の際『國手醫療妙入神、聲名籍甚堂無因、吾來臥痾半旬月、一掃平生滿腹塵』の一詩を院長に贈つたさうだ

仁川期米

謹啓益々御隆昌奉賀候陳者弊社ハ從來海運業ヲ主業トシ各種ノ事業ヲ經營シ來候處時勢ノ推移ニ鑑ミ弊社鎭南浦商業部、同平壤支店、同平壤鐵工所及同平壤煉瓦製造所、兼二浦出張所ニ屬スル營業全部竝ニ債權債務ノ一切ヲ今般朝鮮商工株式會社ニ讓渡致候間何卒弊社同樣御引立被成下度奉懇願候　敬白

大正八年十月十一日

朝鮮鎭南浦府三和町七十八番地
株式會社　中村組
取締役社長　中村精七郎

謹啓益々御繁榮ノ段慶賀此事ニ奉存候陳者弊社事今般株式會社中村組事業ノ內鎭南浦商業部、同平壤支店、同平壤鐵工所及同平壤煉瓦製造所、兼二浦出張所ニ屬スル營業ノ全部竝ニ債權債務ノ一切ヲ繼承營業仕ル事ニ相成申候間何卒同社同樣御愛顧御用命賜ハリ度只管奉願候先ハ御披露旁々御願迄如斯ニ御座候　頓首

大正八年十月十一日

資本金貳百萬圓

營業科目
一　木材、金物、セメント、石炭、建築材料一式
二　船具類一式
三　水道瓦斯鐵管其他一般鑄鐵工業
四　各種煉瓦土管類一式
五　其ノ他之ニ附帶スル一切ノ事業

朝鮮平壤府本町壹番地　朝鮮商工株式會社
鎭南浦府三和町七十八番地　同　鎭南浦支店
平壤府柳町十八番地　同　平壤鐵工所
平壤府西門町五番地　同　煉瓦製造所
朝鮮黃海道兼二浦　同　兼二浦出張所

取締役社長　中村長五郎
常務取締役　長富之輔
取締役鎭南浦支店長　福田三太郎
兼二浦出張所主任　中澤富吉

豫習本位二ケ月卒業■運轉手技術者養成■卒業生收入頗る多し
日本自動車學校
十一月一日新學期開始■東京蒲田日本自動車學校へ學則申込あれ

▲セメント著荷
京城古市町　苫米地商店
電話九四一番三一〇八番
振替京城五三二番

建築設計製圖
京城旭町二ノ七二　相澤工務所
電話一四六五番
△諸材料暴騰の際經濟的建築をなさんとせば是非設計を要す向は當方よりの申込に對して出張仕候

第五版

西伯利亞と防寒の仕度金　燃料と外套の相場

哈爾賓邊は四五日前から天候が滅切り冬らしくなつて北滿の空が灰色の雪雲に蔽はれる時が迫つて來た樣である寒さの襲を聞くと先づ心配せねばならぬのは室内の温度を保つ薪の事である西伯利邊ならば安い石炭を買ふ事も出來るし寒氣の度もさう烈しくはないが、北滿から西伯利へかけて住む人々は來年の四月までは、先づ此薪に依つて寒さを凌ぐるより外はない、昨年あたりでも

新高いので大騷

をした薪であるが今年は又一層騰がつて居る。之れは哈爾賓以外の地に住む人は西伯利紙幣が通用するから些か樂だが一番困るのは哈爾賓に住む人間だ昨今では西伯利紙幣などは見向きもされぬ、それでは薪の値段である、今年の相場は馬車一臺が三百と留一ターボが千二留位が普通である、然も之れは舊札の小札でゝはなくケレンスキーの大札にでもなつたら其品位西伯利紙幣では本當に目の玉が飛び出る樣な値段である、新は日露支人何れにも必要なのだから

一樣に困つては

居るもの、其中で一番ひどい苦痛を受けるのは何と云つても露西亞人である、中流以下の露西亞人などは一體今年度用の薪を何うして買ふだらう、薪に續いて無くてはならぬ、防寒具毛皮外套である、之れは勿論大抵の露西亞人は有つて居る、但親讓りの毛皮外套なども珍らしくないから、彼等は總て古いので間に合はせるより外仕樣がない

防寒具は彼等に

取つて第一の財產と目されて居る位であるからとにかく大抵の露人は有つて居る勿論彼等に今日新調するなどと云ふ事は夢にも及ばぬ事である、所で一番困るのは先づ日本人である、最近當地日本人の發展に伴なつて來る者益々多く商店會社の新設さるゝもの數知れずである從つて之等の

新來の日本人は

此日新に毛皮外套を準備せねばならぬ綿るに今年は羅紗も高い毛皮外套即ち裘に總て毛皮を使用して更に其中に毛綿を入れたものを新調するとなると大變なものである、先づ何う見ても

五百圓、六百圓

とられる、沛鼬の方が安いと云ふので態々人に頼んで買つて貰ふと西伯利紙幣の三萬五千留もとられると云ふ話しがある、斷し之れは零下四十度にも五十度にも堪へる防寒品の事であつた、哈爾賓だけなれば實に綿を入れたものだけでも間に合はぬ事はない、さう云ふ品ならば二百圓もかければ出來る、こゝにかく外套一つ準備するのが並大抵の事ではない（哈爾賓）

水產製造業　近來になき盛況

釜山稅關檢査所調査　釜山稅關管内水產製造品檢査所に於ける九月中に施行したる檢査概況を聽くに受檢數八千八百零二個の内合格七千九百三十一個不合格品八百七十一個にて之れを昨年同月の八千六百四十九個に對比すれば七百十八個減ぜり其原因に付今各種別に述ぶれば左の如し

食用乾製品は海參、鱶鰭、乾鰕、鯣、乾鮑等何れも支那輸出向き製品にして昨年同月より約十三割の減退を示せり、其原因は本春以來の日貨排斥關係により大なる打擊を受けたるに本年は概して不漁を告げ就中慶尙南道產の鰮の如き本年は全く不漁の有樣なり其他海參、鰕等も漸次減少の傾向を示し居れり、然れども製品に至つては昨年より進步發達の度を增せり尙步減りは殆んど皆無にして又色澤佳良及び汚物の附着等幾多の改善を見たり

肥料の移出は鰮搾粕、干鰮等にして昨年より鰮搾粕の約一割五分、干鰮約八倍增加せり昨年は檢査所の施設完からず殊に製造法の粗雜より夥しき不合格品を出せりと本年は一體に不漁にして鰮

煎子の如きは秋季に入りて全く閑散の狀態なり又干鰯の著しき增加は搾粕燃料等の底落より

干鰯となすもの多し尙大羽鰯の減少も亦それに原因するもの、如し

海藻の主要なるものは石花菜、海蘿、銀杏草等にして本年は石花菜の不作を除くの外何れも豐作にして就中海蘿の如きは本期間内の水揚高數十萬圓に達し其他の海藻を合すれば實に

二百萬圓にして例年に其比を見ざる盛況を呈せり、又之製品に於ては漸次改良の度を進め今日にては乾燥充分にして介殼、雜草等の除去は實に周密なるものありと（釜山）

全南の棉況

全羅南道の棉花出廻り狀況は未だ遲々として振はず一般に出廻りの狀況なり之は主として例年の棉花の相場尻高を唱へしに徵し懷中餘裕多き鮮農側の賣り急がざるに基因せるも一面作柄良好にして反當り收量九十八斤を唱ふる旁一層昨勝強く相場の前途を觀望しつゝあり（光州）

朝鮮肥料事業

資金三百萬圓東拓大倉系統　今般新義州に於て大倉組及び東拓會社の系統にて資本金三百萬圓の朝鮮肥料株式會社を創立するの計畫熟し十月十日附を以て申請をなしたるが同會社の事業は主として豆粕豆油其の他の植物性油及び油粕の製造其他の肥料製造なるが發企人の氏名及び引受株數は左の如し

一萬一千株（大倉喜八郎）一萬株（松下久次郎）二千株（大倉粂馬）一千株（円野金九郎）五百株（大倉喜七郎）一千株（吉澤七太郎）一千株（脇坂祥三郎）二千株（川上常郎）二千株（山田男次郎）二百株（山本信明）一千株（堀興一）一千株（安東義吉）一千五百株（大野育三）

尙は前記發企人の外新義州及び安東縣に各一名宛を追加するの暇あり會社は本店を新義州に置き當分の間安東に支店を設置せす總株數六萬株の内發企人受株數三萬一千五百株は多分一般に公募することなるべしと（新義州）

工場地缺乏（安東縣）

安東縣の工場地は六道溝を主として江岸通一帶なるが近頃大小工場の設立漸く多きを加へ來りたる爲め目下工場敷地の拂底を來し新に起業せんとするものは斷然之を見合はするの外なき有樣となりたり是れ一方安東の殷盛を語るものなるが一方には將來の發展を阻害する事甚だしければ大安東の建設を念とするものは此の際愼重の調査研究を要すべし現に目下起業計畫中のもの工場の如きは若し安東にて適當の敷地を買收し能はざる時は斷然起業を見合すの外なしと稱し居れりと云ふ

木材界不振（安東縣）

物價騰貴の餘波を蒙りたる鴨綠江材は酷地高に伴ない銀價の昂騰止する處を知らず爲めに當地の取引上の打擊少なからず唯支那人間の取引は銀對銀なるを以て天津方面への輸出は行はれつゝあるも市内の製材業者は目先に結氷期を控へ居るに拘らず相場高の爲め採算不引合の爲め思惑買を試むるものなき爲め一般沈靜の商狀を呈し居れり

滯貨千車（安東縣）

安東縣の特產物は既に明節に入りたる爲め日々市場活氣を呈し來れるが貨車の配給は依然不良にして一日平均朝鮮行三車、內地行六車內外なるが八日は珍らしく十四車の配給ありたり現在安東驛構内埠頭の滯貨は豆粕のみにて千車以上に達し居り既に來年一二月頃までの輸送は託送みとなり居れりと云ふ

西伯利軍撤退說　想像以外と米國守備隊と窮狀

西伯利派遣米軍の撤退說其他に關し最近來長春に來りたる某氏の談左の如し（長春）

北滿米國が鐵道の共同管理を主張し管理委員技術員を特派し守備軍を派遣する等此方面に對し多大の努力をなしたるは一つに日本の地位勢力を蔭翳驅逐し滿蒙其他の利權を自己の掌中に收め以て北滿西伯利に於ける米國の勢力を伸張せんとする野心より出でしに外ならぬのである然るに此の慾望は見事に外れ日本を驅逐する處か却つて所謂軍人外交なるもの、爲めに日本の掣肘を受け流石淩辣なる手腕を有する米國をして手を伸ばす術なかりしと共に沿線到る處鋭敏なる日本の監視は些しの油斷も與へず且根底深き地盤を有する

支那人は結束し

一指をも染しめざる有樣にて當初の計畫に多大の蹉跌失敗を來したると一時は米人の颯爽たる容姿堂々たる態度と快活にし殊に金放れの綺麗なるに眩惑したる正直なる露人等は一にも軍人二にも米人と非常なる歡待をなし一方軍毎に軍規軍律を以て自己を守り

體軀矮少にして

金廻りの惡き貧弱なる日本軍人は見向きもせられざる虐待振りを示し居たるに其後米軍人の放恣なる行動は遂に金力を好餌として妻女處女の貯ひなく中には殆んど暴力の下に挑みかゝる者さへ生じ風紀の紊亂甚だしきと日本軍が常に過激派に對し壓迫擊退を加へ銃火の下に多數の死傷者を出して迄も眞摯に露民の利益を擁護しつゝあるにも拘らず米軍は其間何等見るべき行動なく、延いて浦鹽上陸以來未だ今日迄

一名の戰傷者を

も生じ居らざる等種々の點よりして一般露人の頭腦に多大の刺戟と好感を與へ近來日本軍人に對する好感益々深甚を加へつゝあると共に米軍人に對する態度昔日の面影なく到る處排米の氣勢揚り非常に厭忌せらるゝに至りしと嚴格なる徵兵制度の下に編成派遣せられたるものにては無く只傭兵として多額の手當を受け渡來したる米國軍人は近頃何れも

故鄕慕はしさの

除り除隊歸國を切望して止まざる一方本國にては之れを補充せんにも金に不自由を感ぜざる米人間にては自ら好んで傭兵となり遠く北滿西伯利の奧迄も出掛けんとする者殆んど無く、交代軍隊の編成甚だ容易ならざる等悉く悲觀の材料たらざるは無く遂に斷然派遣軍の撤退を決するに至りたるもの、如くなるが一部傳ふる如き鐵道

管理權放棄說に

至つては將來は知らず現在に於ては全く無根にて何等其態度に及んで居ないのである只米國及び各國軍隊引揚後に於ける日本の態度措置如何は最も考慮を要すべき重大問題なる事は言を俟たず明かなる事である又オムスク地方に於ける過激派の現狀に就ては種々の報道は傳へられつゝあるも其の多くは

オムスク政府側

より出でしものにて實際の狀態に就いては明かに知るを得ざるも加藤大使の赴任等より見て一時傳へられたる如き程の危險に瀕し居らざるは明かなり

開市差止め（大田）

大田郡鎭岑里に鮮人一名虎疫に罹り死亡したるを以て之が防疫の爲め大田、儒城、新灘津、東面の新下里杷城面の黑石里の五市場に開市停止を命ぜらる

○電氣配當一割か（光州）　光州電氣株式會社は來る二十日午後一時より第五回株主總會開催すべく今期は前期に比し送電時間の短縮より燃料支出減少等營業費の削減を見一兩燈三百六十個も加はり好成績を占めたれば株主配當は年一割ならんといふ

東西南北

▽△岩石の研究四ヶ月▽△
東京帝大より派遣の理學士は鬱陵島にて既に四箇月も滯在して岩石の研究中なりと何れ珍らしき報告に接すべし

▽△喫驚株百四十三倍▽△
鎭南浦倉庫株は公募三千株に對し百四十三倍なる四十四萬四千八百二十株の申込みあり證據金丈でも百十萬圓ありと

▽△有難くなき青林敎▽△
西鮮にて幅を利かせたる天道敎に足をかけし青林敎といふ頑迷は一般の虎疫に効驗些しも無き僞敎宗者多しといふ

▽△巡査の名稱變更▽△
是は鮮語の事には非ざれど內務省にては最近『巡査』なる名稱の無意義なるに鑑み何とか新らしき名稱に改むべしと

▽△我らでも釣れる魚▽△
慶北迎日灣の浦項にて昨今北川口防波堤附近にて鯛の釣れる事夥しく子供でも百尾位は容易なりとは噫の陸な噺

▼▲米撰りに口被び▼▲
コレラ豫防の爲木浦にては米撰に女を使用し得ざる事となる由然米撰は結核其他の危險伴ふ宜しく口被を箝すべし

▼▲支那人より騙取▼▲
平北价川北鎭消製造會社員岡山生れ林田梧樓（三）は安東縣三番通り兩替商張錢源方より金五百圓騙取して懲役十箇月

商況

株式

形勢一變

今朝來調節樂觀人氣に形勢一變し諸株一齊に反撥す（十四日午前十時三十分發東京至急電報）

東京現株（至急電報）△印騰貴▲印下落

銘柄	掛込	十四日中値
鮮銀	一〇〇.〇〇	△一三六、〇〇
同新	[illegible]	▲一三八、〇〇
京電	[illegible]	……
東拓	[illegible]	……
同新	[illegible]	……
殖銀	[illegible]	△一〇〇、〇〇

大阪株式（至急電報）

銘柄	十四日前場寄付	十三日後引比較
大株	四一三、八〇〇	二、八〇〇高
同新	四〇五、五〇〇	六、〇〇〇安
日郵	二六二、一〇〇	同
同新	一四八、〇〇〇	同
商船	一七七、〇〇〇	二〇〇高
同新	一五一、五〇〇	七〇〇高
鐘紡	四〇八、〇〇〇	三、〇〇〇高
同新	三八九、九〇〇	一、〇〇〇高
東紡	二九一、九〇〇	二、九〇〇安
東糖	一七六、三〇〇	一〇〇高
常米	一八六、一〇〇	六、八〇〇安
土取	一八〇、六〇〇	

京城現株（標準値段）△印騰貴▲印下落

銘柄	掛込	十四日時値
仁取	[illegible]	▲一九六、五〇
朝郵	[illegible]	四二、〇〇
電興	[illegible]	一八、五〇
皮革	[illegible]	二六、〇〇
東畜	[illegible]	一九、〇〇
朝紡	[illegible]	△三〇、五〇
朝紙	[illegible]	三五、五〇
商銀	[illegible]	五六、五〇
同新	[illegible]	一八、〇〇
滿毛	[illegible]	五三、五〇
滿糖	[illegible]	四七、〇〇
朝煙	[illegible]	三二、〇〇
鮮土	[illegible]	二二、〇〇
東亞	[illegible]	四四、七〇
葉貨	[illegible]	三四、〇〇
仁倉	[illegible]	一五、五〇
製粉	[illegible]	一九、〇〇
朝日	[illegible]	一四、〇〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
殖產銀行	一〇二、〇〇〇	一〇〇
大阪商船	一七五、〇〇〇	七〇
東亞煙草	九五、〇〇〇	五〇
東亞新	四五、〇〇〇	二五〇
滿鐵二新	三八、〇〇〇	五〇
朝鮮紡織	三〇、五〇〇	一六〇
朝鮮銀行	一四三、〇〇〇	五〇
仁川取引	一五七、〇〇〇	六〇
朝鮮煙草	三一、五〇〇	二〇〇
南滿製糖	四八、七〇〇	一〇〇
電氣興業	一八、五〇〇	五〇
朝鮮製綿	二三、五〇〇	五〇
東拓權利	二七、〇〇〇	一〇〇
東電新	三五、〇〇〇	六〇

調節樂觀再燃

政府の物價對策も徹底的調節は爲さゞるべしとの樂觀的再燃と信託銀行設置小口落し復活可能說に人氣は再び買に偏したるもの、如く大阪昨後場は果然大反撥を演じ前市寄付に比し大株十四圓九十錢高新は特に高く三十一圓九十錢高郵船新舊四圓高商船一圓九十錢高鐘紡七圓高新十一圓二十錢高と強硬に打出し今朝の氣配未著なるも東京の新紡も入れたるより推せば大阪の新紡も大いに高からるべく觀測さるゝ然れども昨今の騰落に關しても大チャブ付の結果ますます觀測難を訴ふる向多し從つて一般が安値を買はざると同樣に引續き捲土重來的の勢力を以て發の高値へ附合せを爲すことは到底六ケ敷かるべきかソレとも有らゆる經濟現象に於て恰も時代の一變せる時代なるだけ株式も常規を以て律し難き騰落を演ずべきか何れにしても目前の相場が單純にあらざると共に前途は尙幾多の起伏波瀾あるものと大きく相場を見做し置くの要あることは依然として變らざるもの、如し因に大株相場の半面には餘程仕手關係を含める模樣なれば强弱變方關引きと同時にその波瀾も尋常及ぼすべき形勢なきにあらずと

仁取樂觀買

仁取は昨今小口ながら連日買物し最早五十圓以下にては容易に手に入り難き模樣にて人氣良好也同株は眼先配當後年末金融關係上多少の押目を見せずやと懸念する向もあり目下大口は殆んど堅實筋に吸集され居れば年末に際して投げ物を出す如き事萬々あらざるべく況んや株主中には此の總會に於いて拂込徵收を主張し帳簿上の借入金を抹殺せしめ延いては增資の必要を說かんと鼓吹し居れる向多數ある由にて此株の前途は益々樂觀され居れり

銀行株不振

曩に各銀行が增資を競ふたる當時非常な人氣を以て昂騰したるも其後增資決定實行の段取りとなるに及んで一轉反動安の步調を辿りて昨今台銀千百七十錢新百八十五圓七十錢正金二百四十四圓新百鮮銀二百六十四圓新二百卅七圓第百一圓處に低落し不氣配を呈せしと最近銀行株の不況は聊か注目の要あるべし

殖銀益々不勢

殖銀株は最近銀行株の紛落に連れて內地唱へ百圓より一圓見當に對し當地の取引は久しく五圓處に下遊りたるも遂に四圓となり三圓に落ち昨今は二圓處の商內となれり

朝紡小二圓安

朝鮮紡織は從來內地株の騰落に頓著なく依然三十二圓位を唱へ強硬に保合ひ居たるが昨午後に至り何等特殊の惡材料あるに非ざるも賣物と共に配置に軟化し鮮り口の賣物と共に三十四圓五十錢より二圓六十枚の手合せ行はれ何れも賣らんとすれば需制に叩かれん氣味あり

船舶株と紡績株

船舶株は一時輸出制限說や英米各國の勞働問題などを懸念してチャーターの不況を招きチャーターの不況は直ちに船舶株に對する悲觀の聲となり郵船株はじめ一般海運關係株は一般に不活氣なりしが政府の物價調節方針も明瞭したれば前日來傭船界も漸やく氣直り模樣となり來たれるより船舶株に對する悲觀も稍々緩和せられたるが如し又紡績株及モスリン其他の纖布關係株も輸出制限說に買方の投物を誘致したるも政府は斷じて斯る政策を採らざると分明して蘇生の觀あり

兜町だより

▲大山鳴動して鼠一匹政府の價爆急施政方針は重に社會政策に係る施設で一部悲觀者によつて傳へられたやうな悲觀材料は何んにも無かつた▲如何に口に勞働問題を叫んでも世界の潮流を無視して日本の物價のみを世界水平線下に叩き落せといふやうな議論に勢力のある間は徹底の道理が無いと冷嘲する者もあつた▲上院の諸公は頻りに物價抑壓策として通貨收縮論を鼓吹して居るが通貨を人爲的に收縮して日本の產業が世界の水平線下に叩き落された時果して全國民は收入の激減失業者百出した時如何に之れを處理されんとするか野黨の中心勢力たる政友會を敵に國民の味方として祭上げるやうな者で無からうか斯る過渡時代に於ては飽まで其の過渡期の潮流に乘つて積極方針を貫徹すべしである高橋

強氣好く買ふ

昨大阪場付高に促がされて實際氣丈に打出たる當市場は今日買方の見送りに立會ひ場面頭重く五十五錢より四十四錢とヂリ々安を演せしが强氣の押目待ちは㊉山尹好く買ひ好く買に下げ遊り㊉山尹好く買ひ四十五錢臺に戾し引返して阪地の成行きは遂に氣構へ味のたる爲め四節は遂に比し一圓高を唱され東京前寄値は二十錢の入電あり之を早耳せし强氣一派は十錢高の四十二圓二十錢の入つた引際猛烈に活躍したるは目先の小口の賣物に强く買新規買を喚起し六十二錢と詰めと蹴上げ強陽に六十七錢六十九錢と手堅く散會したり

市場雜觀

十四日前場	
寄付	四二、五五
止め	四二、六九
高値	四二、七二
安値	四二、四四

◇公定相場	
一節	四二、五〇
二節	四二、四八
三節	四二、四七
四節	四二、五四
五節	四二、六八

本日出來高二十九萬八千七百石

◇帳入値段	
當限	四十三圓二十五錢
中限	四十三圓五十一錢
先限	四十二圓五十二錢

愈々內地は代用制を明年の三月迄存續する事に決定されたのでは全く正米の下る月度がないと云ふて居る向も有れば又當局が今度賣出す外米は何程り値段

米況

藏相は實に見上げ者なるも大臣の腕も者もあつた▲大臣の腰の前日來私かに其買出を買埋め始めたといふことである又石井一派も安値は買埋めやうとして居るといふことである

東京期米特電　●十四日前場　後場

	前場	後場
寄付	四二、二〇	
高値	……	
安値	……	
止め	……	

仁川期米　十四日前場（結局は保合乎）

今朝は天候も西の風に晴れ冷氣を催し各地入電未著なるも前日阪地の止高を移したるも早耳筋の昨後場買進みに五十錢と氣丈に打止め其こて人氣は變らず來合に立會ひ當限出來ざるが四十三圓五十錢と弛み始め〇の賣りに四十五錢と弛みしかば先限も四十三錢の買ひに⊕安の賣りに四十二圓五十錢と七丁高に寄付きしも因全の手詰めに山尹も克買りて四十九錢と下押せしが⑦カ一買物に⑦も克く買いて五十二錢と返して五十錢と押せし五十錢と保合ひ結局四十九錢と保合ひにて引▲第二節　當限の賣りに⊕の買に四十五錢と始め中因の買に四十三錢と付けし買に四十三錢と買ひしが四十五錢と下押せしも因全の買に五十錢と頭重く引▲第三節　當限二十八錢と寄付先限は⑦の買に五十錢と手結を急ぎ四十八錢と頭重く引締りしが▲第四節　當限二十七錢中四十六錢より四十錢と引締まり全の買組ひに五十錢と引締まり四十九錢と手堅く引

かは幾知し難きも從來の値段を以つて賣出すとすれば▲今の當限には樂に引合ふと云ふ十呂鑑を以つて居る弱氣も有るので當限の四十六圓臺は値がこといたなどと賣氣に理屈を付けて當限の先限を買込んで居る向も多いので益々內地とは不割を叩いて居る去れば此の場面を眺めた某氏は語りて曰く此の不割を叩くのにも相當の確信があり又只不割を叩くものとすれば只不割りは込んで居るもの一概に云ひ做して▲新米期の四十二圓臺を買ひ進むも凶作に米買ふなの例への如くで餘り上々の策でもあるまい▲併し大正八年度產の米價は大に趣味あり又研究すべき材料が澤山あると思はれる大體に於いて需給關係以外に米價を解決する問題は他に無いと思ふのが抑々の間違ひで勿論吾々の立場から考へると此の備米價安は望まれ難く思ふのみならず生活難の聲を第一とする都市勞働者に於ても米價高を唱へるのでなくして今日では諸物價高に苦しんで居る向が多い其の採算から推考すれば米價は未だ割りが安い爲に農家の賣惜むのも無理のない處で斯の如く農家の懷內も知らずして▲新米さへ出來ればロハになる位思つて妙な處に理屈を附け刈入れも了らないのみか田で結實せぬ內から先賣りして待つと云ふのだから實際弱いにも程のあつたもので骨董商に經驗を得たる强氣筋は此の下鞘と買つて置けば當限に廻り必ず利は古くなつて之れらに掴つて居ると一年前の米にまで骨董屋が出來たとは代用制の御影で珍奇な現象も見られる譯だ

京城正米市場

期米は引續き强調の成行きにて昨日に今回の外米賣下げ値段は前回に比し約一圓高と噂せられて內地期正米は愈頑强を傳へ居れば在米不調澤となりし當市場は日々貨物減退の一方にて荷主側の態度頗る强く見當相場地搗上米四十三圓五六十錢並上四十三圓二十錢並四十二圓五十錢處に對し買入は上物四十四圓內外を吹くといふ有樣なるが精米筋は白米移出口の商談杜絕と眼前に新米出廻りを控へ高値は極力見送り方針なるを以つて商內殆ど行はれず本日は僅かに地搗四十三圓二十錢にて百五十叺の付出しを見たる迄にて一般氣配は先づ持合ひといふ處なり

新籾漸次出廻る

新籾は未だ出廻り多からずと雖漸次增加を見つゝあれば本月末より來月上旬に至れば漸次出廻り增加の傾向にて本月末より來月初め頃に至れば大半新米に代るべければ昨今貨物稀薄なから供給不足を見るが如き事更に無し新籾相場としては鳥山穀良都長椿交り品にて驛着の十二錢九厘見當を唱へられつゝあり

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目
㊇仲買店
電話 長九〇五番 四四番 八三三番

粟買氣付く

滿洲粟は地方注文弗々入込み來れる模樣にて今朝は相當望人現はれ商內も十車許り行はれたるが當地現今の在荷は六萬袋以上に達し尙弗々陸續輸入絕へざる事とて前途の消化如何といふ懸念あるを以つて氣配は依然として引立たず新物は多少思惑的の望口なきにあらざるも產地高の爲め强いて進まず因に十一月より實行せらるゝ鐵道運賃の引上げ影響として產地積出し驛と南大門間の本品運賃は從來に比し一袋三十六錢方の昂騰を見る事となれり本日の出來高左の如し

古海城二車十二月中渡十七圓△古營口現物二車十六圓五十錢▲古遼陽現物一車十六圓七十錢▲同二車十五圓五十錢▲四平街現物一車十五圓二十錢▲開原一車十四圓九十錢

砂糖小堅し（十四日釜山特電）

此兩三ヶ月殆ど持合ひ節付の狀態に推移しつゝある當地砂糖相場は海外產地の强調と製糖會社の手堅き態度とに昨今稍々氣配見直し來れる模樣あるも在荷の潤澤と賣行きの不振によりて相場の上には格別の反響なく依然ゼーの三十七八圓を持續せるに過ぎずして然かも內地市場は政府の物價調節を氣構にて市況頭打の觀を呈し地方の需要は夏場を過ぎしと共に減切減少の傾向を示し一ヶ月平均大阪市中より地方への輸送は九月以來三四萬俵を越えず今春に比較して約二の減退を示し內地相場の高に添へ乘ぬるは此の地方の需要不活潑も亦一因と云ふべく地方小口問屋筋は今尙高値品を手持せるもありて之が一掃に手を燒き居る結末なれば當地としても茲當分は尙擡頭の機なかるべしと

錻力は拂底

錻力は昨今需要期節に相當し其需要極めて激增したる爲本國市場は頗ぶる引締れり然るに內地需要家は十月の入荷を豫想して先約をなしたるに拘はらず同盟罷業等のことありて本國積出し意の如く運ばず加之ならず九月以降の積出しは何れも見當付かざる狀態にあれば前途非常なる現品の不足を來すに至るべし又輸入業者は本國高に加ふるに來年四五月積出し以前は先約困難の有樣なれば比較安値の買物も手出し爲さざるを現狀にて先物乘換も困難なれば二十日頃より來月上旬にかけ市場相場は一段の强調を呈するに至るべく先約價の昇騰は絕れざるべしと觀測されつゝあり

大豆は强調

大豆は昨大阪入電龍山物二十六圓二十錢白川物二十五圓五十錢見當の好勢を報じたるも其割買氣引立たず手合せるは昨午後より今午前中に亙りて東大門新十二月中渡二十二圓四十錢八百三十六叺龍山新十月渡し二十二圓四十錢にて四百二十八叺の二口出來したるのみにて氣配も前日と大差なかりしが釜山市場は別項入電の如く新物騰を報じ居れば當市場も勢ひ之に刺戟さるべく明朝市場は多少活氣付くべく期待されつゝあり

現株　買賣
特約店　東京紅葉屋商會　京城米山合資會社
公債株式現物賣買
㊅高松商會
京城府本町貳丁目
電話 長三〇八五番
電略受電 ケイセツヤマ　發電 ヤマ三又ハ三
電話 內地株は總て常設
取扱好場迅速に御取扱致候
可成御用命多少に不拘

仁川正米市場

釜山群山の正米高と定期の氣立に促進され手持筋は益々高値を主張して容易に賣應せず今朝の人氣は四十二圓二十錢高の三等合格標準米四十四圓二十三錢見當の買ひ煽あるも賣方の手控に商談纒まらず其他手合としてはチヨンボク千十叺の外地搗玄米四十二圓五十錢にて九百六十叺額物四十圓五十錢にて三千六十八叺出來せり大豆は海州小粒四百叺の外海州上物三百三十叺二十一圓にて出來せり

釜山正米市場

內地期米の硬勢と正米移出の結果在庫米稀薄となり精米筋の買人氣に市場一齊に强く昨二十錢高に續いて今朝は更に六七十錢方騰昂し三等神力四十五圓の新高値を示し四千八百叺出來せり大豆は一對買進みの姿にて七八十錢高の新物二千四百叺五十錢の新値にて一千個商談行はれ京釜物は二十二圓五十錢見當の唱へなり

最も有望なる 株式會社 安東證券商品信託公所 株式賣出し

◆至急廣告◆

株式會社安東證券商品公所（取引所）は夙に滿洲業界の助長機關として最も好評嘖々たりしが今回株式會社を組織して其の事務一切を繼承し更に進んで（一）有價證券擔保貸付（二）株式の應募引受（三）有價證券賣買仲介（四）貿易資金決濟（五）各種手形の割引（六）代理業（七）其他之に附帶する事業を附加し益々事業の發展を期待するものなり思ふに地の利は滿鮮の咽喉に在り之に加ふるに滿蒙無盡の資庫を背景とし更に進んで鮮滿の事業界に貢獻せんとするものにして今後益々有望たるや敢て贅言を挾まざる處なり今回京城有價證券現物問屋組合にて右株式壹千株を左記の方法に依り賣出さんとす希望者は其の取扱店に御申込あれ

賣出要項

一 資本總額　金貳百萬圓也
一 一株の金額　金五拾圓也
一 賣出株數　壹千株（拾株以上）
一 賣出價格　拾七圓五拾錢（一株に付金拾貳圓五拾錢拂込済）
一 賣出方法　申込價格の最高のものより順次之を決定し同價格のものは按分比例にて分配すること
一 申込期限　大正八年自十月十七日至十月廿二日
一 申込證據金　一株に付金五圓也

大正八年十月十三日　京城有價證券現物問屋組合

申込取扱店（イロハ順）

京城永樂町二丁目　池田商店
同 櫻井町　新田耕市商店
同 黃金町　東亞株式商店
同 本町　田中友吉商店
仁川本町　田中友吉仁川支店
京城本町　高松商會
同 南大門通　浦長商店
仁川仲町　浦長仁川支店
京城永樂町　㊂商會 安田幸
同 古市町　近藤修商會
同 明治町　古閑株式店
同 永樂町　九五商會 有田商店
仁川宮町　坂倉株式店
京城水下町　金龍商會

有望なる東京護謨株提供

護謨界の活況　絶好の放資株!!

護謨界の大勢既に活躍期に入り大正七年八月の乾燥護謨一封度の價三十八仙を最安値として漸次昂騰を告げ現今は實に一封度一弗十仙の新高値に躍進せり

惟ふに文明進步の度が護謨消費高の如何に依つて決せらるゝものとすれば既往に於ける各國の護謨の使用額によつて各國の盛衰を物語らんとするに至る以て如何に斯界前途の多望なるかを窺知するに足らん

創立以來着々堅實の經營方針を持續し來りし東京護謨株式會社は早くも茲に著目し巨額の資本金を以て南洋スマトラ島に於て廣大なる土地を買收し更に進んで五千英反の新栽培地を計劃し一面各工場の擴張を圖りつゝあり亦近く竣成せんとする新工場は水利の至便なる地にて原料の節約し得る精選せる原料と技術卓絕せる工場とを以て事業開始の曉は實に斯界に於ける一大權威會社として刮目すべきものあらん

弊社は此好期に際し絶好放資株として同社新株式を推奬大方諸彥に特價提供を試みんとす

特價參拾五圓五拾錢（荷爲替又は代金引換にて發送す）

東京市日本橋區小網町三丁目壹番地
㊅東京證券株式會社
電話浪花（長）四二九一七番
振替口座東京四一八四九番

宿屋荒し　……八月廿三日夜中……

連絡船上陸客　……

伊達騷動

小金井芦洲講演

第三十席

白河頼母の出府

今座の中央に立上つて評議いたしましたのは結城七郎朝光の後胤、栗原郡岩坂の館主一萬石白河頼母源義弘と云ふ人でございます、豫て文武兩道に秀じ、且つ勲功の聞ゆる人であるから人々何事を言出すであらうかと片唾を呑んで様子を窺ふ。頼母『唯今湧谷殿の御一言御尤もの至りに存じ候、畢竟此の變によりしは仰せの如く君公の御側に侫奸の者共が居つて、甘言を以て君を迷はし放蕩を勸め奉るに起りしと、由つて先づ此の御亂行を御止め申上げ悪人輩を退け候ふこそ順序であらうかと存じまする、身不肖ながら是より出府仕り、身命を擲ち乾度御諫申上げ奉る、何卒拙者に異見の役仰付けられたう存じまする』思ひ切つて斯くの如く言終つた時に、此言葉を聞くと異口同音に『誠に白河殿の御一言恐れ入つた、左様ござらば御大儀ながら切望是非御諫めの大役を御願ひ申す、宜しく御止め申上げ下し置かれるやうに……』と一人が云へば、各々頼み入る上席の石川駿河守義任、片倉小十郎に至るまで言葉を揃へて頼み入りました、多數に由つて決を探るといふことであるから『安、然らば白河氏御大儀ながら其許御出府御諫言の程を願ひたう存ずる』と思ひの外に早く纏まつたのはこの頼母といふ誠忠の武士があつたからであります、頼母は其儘三番町の我が屋敷に歸り、奥まりましたる一室に下服を改め、暫らく立つて奥方の淺岡、御子息の千之助を側近く招かれた、此時に千之助は年僅に二歳でありました。頼母『倅て招き寄せたは外の譯ではない、淺岡、千之助能く承はれよ、今日御本城に於て評議の次第は我漏れ承はつたであらうが君家の一大事、吾が御館江戸表に於て日に日に御亂行募らせられ重き御身を持たせさせながら郭通ひ、剰へ女子を根曳き遊ばされて晝夜淫酒の二つに耽られ、忠臣義士は君の御身に附き、此事大公儀の上聞に達しなば先祖以來の御名家も、必ずや醜ふにても疵が付き、重くは半地若しくは改易は免れ難い、依つてきこそ累卵の如く夫れに就て我等は一門四十八館の人々に成つて是れより急遽江戸表に出府仕り身命を擲ち飽くまでも御諫め申上ぐるの心底、由つて其方共にもこれが今生の別れと相成るかも知れぬ、淺岡は萬事家向きを取治め、倅千之助を天晴れ一人前の者に仕立て白河の家名を相續致させて呉れまするやうに……千之助は父母の言葉を守り、家名を傷つくることなく立派な者と相成れよ』兩手を支いて聞いて居りました奥方の淺岡、暫時あつて頭を上げ『御役目とは申しながら此度の御出府御苦勞様に存じまする、首尾克く上の御亂行を御止め遊ばして一日も早く御歸國の程を願ひ上げまする、跡々のことは不束ながら妾が心付けます程に、御當家御心置なく御安心を遊ばして下さいますやう……コリヤ千之助お父様の唯今の仰せ能く其方承はり大人しうせねばなりませぬぞね』紅葉のやうな兩手を支へていたいけ盛りの顔を上げ父頼母の面を見守りましたが『お父樣、私はお留守中奥間武藝を勵みましてお歸りの其折に御喜悦を戴くやうに致しますから御安心遊ばして往つてらつしやいまし』頼『オヽ、能く申して呉れたなア、倅江戸の土産を澤山取つて來てやる程に樂みに待つて居れよ』口では立派に云ふけれ共、多分は死なねば殿の御家は修まるまい、これが今生の別れと思へば猛き武士も涙に咽び一ト間は濕り勝ち、相見ねました、斯くては果しなく妻や勵まし旅の仕度に取掛る、サア、家中の人々が入れ替り立替り暇乞ひに參ります、翌日は僕の供方を連れて奥仙臺を出立をして、宿々の驛路を分けて路次を急ぎ乘込んで來ましたのが江戸表、先づ恙なく芝口の御上屋敷に着いしたのは萬治三年十一月十四日のことでございます。

外國雜誌では何が賣れる?

・クラシックと云ふ活動寫眞雜誌

最近丸善や大阪屋書店に就て聞いて見ると外國雜誌の中で一番賣行きの良いのが活動寫眞の雜誌で、更にその中で一番よく捌けるのは、モーション・ピクチュアー・クラシックだと云ふ。此のモーション・ピクチュアー・クラシックを誰よりも先に日本に輸入したのは先頃士行氏に別れて米國に行つた前士行夫人ホームスさんだ。大正五年の末、未だホームス夫人が英國から戻つてから間もない當時、『活世』誌のY君が士行氏の許を訪問して、士行氏から見せて頂いたのがクラシックだつた。その頃外國の活動雜誌と云へば、ニユースかウオールドしか知らなかつたY君は、そのクラシックと云ふ雜誌の美しいのに驚いて士行氏から一部拜借して歸つて來て、早速大倉書店に註文して取り寄せた。之れがクラシックの我が國に來る樣になつた最初である。

十月十六日

(舊)八月廿三日 木曜日 かのとう 黒 (西南)

▲二黒▲大事に大事を取るべし
▲三碧▲動き迷ひの起る日なれど或は金錢入に手に入るや不知
▲四緑▼物品又は金錢に縁ある日なり倂し交際上に注意すべし
▲五黄▲失物注意、日物事七八分通りは叶へど全部は困難なり
▲六白▲當てなしの望を抱く日なれば注意すべし倂し柔和なれば吉
▲七赤▼手違ひ起り易き日なれど表面活潑に内面左程にもなき日
▲八白▲疑ひの起り易き日なり掛合事は柔和に出づれば利あり
▲九紫▼名譽の揚がる日にして望叶ふべし但し不正なれば凶
▲一白▼愉快なる面白き日なれど圖に乘りて妄動せば却て凶

演藝案內

喜樂館

本町一丁目 有樂 電話九九七番 寄合

拾月十日より特別二大映畫提供
一、實寫『支那萬里の長城』
一、滑稽『春が來た』○喜劇『成長努力』
米國フエーマス、プレーヤース映畫
人情劇『潔き乙女』 全五卷
名女優マーゲエリツトクラーク嬢
説明辯士 石田旭花進援
黒い纖の門恐ろしい魔の扉、ジヤンが感化院のごんな習慣あつたかけれど一個年は彼の貞な心にも始めて知つた生の目覺めた彼女は遂に幸な生活に入る
日活京都派尾上松之助太郎以下數百餘名出演
劇『孝經一代記』六卷
『史上の英雄豪傑で最もドラマチツクな生涯を送つた人物は義經であらう、鞍馬の一戰に平家を追ひました大功も堀川の夜討ち吉野山の合戰から衣川の哀れな最後まで、辨慶の忠信の件りより雪中狭別……
▲毎日晝夜二回開館

浪花館

本町通 電話二六○
當る十一日より毎日午後六時開演
東京落語研究會幹部 春風亭柳窓一行
桔梗家連合同一行
▲落語音曲 ▲落語ステヽコ ▲娘義太夫 ▲落語手踊 ▲人情噺 ▲東京落語 春風亭柳窓
▲大切喜劇 桔梗家連

大正館

櫻井町 電話八七三
日本活動寫眞會社代理店
當る十一日より特殊大寫眞提供
◎伊太利歐洲角力撰手大會 長尺
◎ニコニコ劇『人形の夢』 長尺
◎同『女中入用』 長尺
○伊太利パスクアリ會社特作
人情劇『海の彼方へ』全四千呎
相愛の乙女と別れ阿非利加に渡つた青年は努力と富を得て歸朝せしが……
○日活會社京都派最新大傑作 尾上松之助一派大合同劇 天下三大騷動の一
加賀の忠臣蔵 四十七段 全
○牧野省三氏の新脚色にして……

連日大好評の
東京落語 春風亭柳窓
喜劇花形 桔梗家 吉右衛門
合同大一座 拾數名出演
浪花館へ

ぜんそく
長壽圓
播州明石相生町

てんかん
癲癇のヒキツケはドンナ病でも自宅で秘密に治す事を無代で教ゆ 切手三錢送れ
名古屋市南小川町 教生館

るいれき
グリグリが首筋、耳の下胸其他に出來て醜く苦しみ居る人に キラズ 往復ハガキで申込あれ丁寧に知らす
播州明石郡玉津 清水寺

織元から買へば三割も安い
弊社の製品は柄合の新斬と品質の優美なるを特色とし、原料及び工賃の安き際に多數の織造きをなし且つ直接に人の手を經ず織元より提供する爲め價格は非常に廉なり
特製貴綿 十九圓
特製綾 十八圓
栃木縣足利町
丸登足利織物會社
振替東京三五二七

流行の冬衣（はやりのふゆぎ）
丸登織物會社
年額五千萬

女と戀と
女性心理研究家 堤玉香先生著
『戀は詩であり花である』……

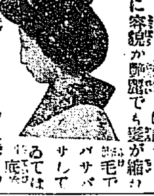
淋丹 りん病 消渇 必治藥
如何なる難症も一週間に必ず……
朝鮮一手販賣 永德商會

福陽堂書店
振替東京二○八四九

乳の出る薬
乳の母
大阪市東區東町 いづみや

月やく
こまり
東京婦科院

小男も大男となる



くせ毛縮毛は唯一瓶で直る
東京銀座 中南定太郎

ミツワ石鹸

本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最も適合せる

◎ミツワ石鹸 大形 定價一個 金三十錢 中形 定價一個 金二十三錢 小形 定價一個 金十五錢 極小形 定價一個 金七錢

ミツワ石鹸は實に國産石鹸を代表するものにして、其品質の優良無比なること、殊に皮膚毛髪の美的嗜好に差異ある本邦人の化粧用石鹸として、毫も刺激を感ずる懼なく、細かき泡沫を生じ適度の溶解性を備へ、能く水にも溶解し、而も浴室に用ひて、絶對に半途に溶け崩るゝ憂なき等、本品の特徴にして、浴室化粧用として衛生經濟に合致せる理想的實用品なり。

◎赤箱ミツワ石鹸 定價一個 金四十錢

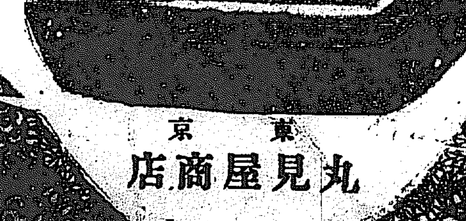
ミツワ石鹸を基礎として芳香を加味せる
ミツワ石鹸を基礎として精製し、皮脂の分泌量多く而も細緻なる本邦人の皮膚及漆黒を誇る毛髪の洗滌に適し殊に特殊の芳香を加味し又半途に溶け崩るゝ憂なきを以て、浴室化粧用たるに適す、普通赤箱と稱せられ推賞せらるゝものなり。

◎煉製ミツワ芳香石鹸 三十番 金四十五錢 五十番 金七十錢

溶解速なる理想的化粧石鹸
本品も亦同じく純正無比の品質を有し、然して其特徴は煉製品なるを以て溶解度を速なれば、化粧並用に最も適合し、殊に郁烈なる芳香料を加味せるを以て、芳氣馥郁として使用後も殘存して餘香心氣清爽たることを得るものなり。

◎ミツワ洗濯石鹸 大形 定價一個 金十五錢 小形 定價一個 金八錢

絹綿毛織物の洗濯に最も効果ある優秀の
本品の特徴は綿布毛織物を洗ひ絹布を灌ぐも、毫も地質を傷むることなく、能く汚垢を落し、而も從來の如く揉み擦つて洗ふ必要なく、簡易なる特殊のミツワ洗濯法に依りて、手數と時間を省略し得るものなり。



東京 丸見屋商店

電燈や瓦斯の光に恍惚させる程

お顔を艶麗にお年を若々しく見せる白粉は
夜のお化粧料として俳優、藝妓、女給さん
お女中さん方から盛んに愛用されてゐる
天性のやうな色の白さにつく

ホーカー白粉

定價一瓶二十錢 送料内地六錢

◀特長▶
□ヤケ肌をも天性の白さに見ゆる
□純無鉛ですから絶對に鉛毒をおこさない
□他の白粉と異なり青光り又は底黒くならない
□ノリ、ノビ、ツキがよいから着物の襟を汚さない
□秋の日ヤケ肌アレ風ヤケ手のアレ等の心配なく
□小皺が伸ばし確かにお年を若々しく見せる

定價一瓶二十五錢 送料内地六錢
ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカーパツト
ホーカー美髪液

本舗 東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店
電話神田一四三・一四四・一四五
振替東京一五六

全國到る處の信用ある化粧品店小間物店、洋品店、藥店にあり若し品切れの時は三錢切手又は振替にて直接本舗へ御注文下さい直ちに送品致します

第五版

京城日報

（年中無休刊）

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直○
印刷人 小川三之介
電話番號 長六千九番
振替京城三〇〇

京城日報

誤解する勿れ（下）

朝鮮統治の方針に就て朝鮮人のみならず、總督の新政方針は、諭告並に訓示に於て其の綱領を窺知し得と雖も、是れ抽象的文字の行列のみ。實際に於て今に到るまで何等具體的の表現を見ず、甚だ期待したる所に乖くとは、一部內地人の間にも唱へられ、從つて鮮人の誤想を助長する所なるが、此の如きは事理を解せざるの甚だしきものにして、倶に政治を談ずべからざるなり。試に思へ、新總監の着任後、幾日をか經たる。居諸匆々、僅に四十日、其の間に新舊僚屬の交迭あり、警察制度更正の實施あり、一應の整頓を告ぐるだけにても、惟日も足らざらんとす。而も鮮人多年の希望たる墓地規則の發布あり、又官廳の執務方法に改善を加へ、民衆の利便を圖る等、當局の努力尋常ならざるを認め得べき者なきにあらず。且夫政務を刷新し、制度法令の更新を行ふには、自ら順序の存するあり。妄りに紛更を試むる如きは、政治家の最も愼まざるべからざる所にして、殊に直接民衆に利害の關係あるものに就ては、調査の上にも調査を加へ、得失を討較し、是ならばと十分の信念を得たる上ならでは、輕々に公表すべからざること勿論なりとす。加之各般の政務は、其の年度の豫算と密接不可分離の關係を有し、たとひ良策の熟するものありとも、之に要する經費を得る能はざる場合に於ては、遺憾ながらも之を後の變更、又は次年度の新豫算に待たざるべからず。一二の例を擧ぐれば、鮮人官吏の給與を內地人同樣に引直すとの如きは既定の計畫に屬し、一日も早く之を實行して、輿望を充たさんとするは、當局の焦慮する所たるに相違なしと雖も、大正八年度既定の豫算を以て之に充つることは、當然數萬圓の缺陷を生じ、之がために他の政務の運轉を阻止するに至るは、明白なる事實なるを以て、餘儀なくも之を延期して可能の時機を待たざるべからず。又學校を增設し、若くは其の程度を高め、以て敎育の普及と向上とを圖ることは、人間に於いても熟望し、國家政策としても其の急要を認むといへども、之を實行するに先だち、先づ其の財源を考慮せざるべからず。國費の支出には制限あり、されば、て敎育費の幾部を地方費に移すこと、將來は兎も角、現在に於いて果して策の得たるものなりや、最も熟圖せざるべからざる所なり。地方自治制行の如きも亦然り。總督の諭告訓示にも明示せらるゝ如く、制に於いても、內地同樣（或は略似したる形に於いて）地方自治制を敷き、箇個に立憲國民たるの實を擧ぐるは、極めて必要の事たりと雖も、之に伴なふ地方費全部の負擔は、果して地方民の堪へ得る所なりや、好し之れに堪へ得とするも、其の賦課は之を地税に附加すべきか、之を戶別の等級割に附すべきか、はた別に適當なる課税方法を按出すべきか、其の實際に處して宜しきを制する決して容易ならず。其の苦心經營の在る所を察せず、太早計にも新政を以て一文の價値なし招牌倒しなりと評し去るは、諺に所謂卵を見て時夜を求むるものにあらずや。夫政治を評論するは至つて容易なり。評論し、譏刺し、爬羅剔抉、骨に達することも亦難きにあらず。而も明々地に當局の施措に代るべき格段の方策を揭げ、當局に責むるに何故に此の適應切實なる途に出でざるやを責むるに至りては、千百人中一人あることなし。今の新政を批評するもの、放言橫議は忽ち之あるも、動もすれば空中に樓閣を築かんと夢想するもの多し、啻に責任者をして苦笑を禁ぜしめざるのみならず、時に無知を惑はすの虞れ、遂に得ざるものあり、察する所なかるべけんや。

歐洲戰亂に於ける我海軍の作戰行動（四）

鎭海要港部參謀　矢持大尉講演

青島ハ陷落と共に第二艦隊は封鎖を解いたが此の方面の戰鬪に於て我が海軍は軍艦高千穗、驅逐艦白妙、水雷艇第卅三號、特務船第三長門丸、第六長門丸及弘濟丸を失ひ敵の巡洋艦『カイゼリン、エリザベット』（墺國）砲艦『イルチス』『ヤグアー』『チーゲル』『ルツクス』驅逐艦『エス九十』『ターク』は沈沒若くは破壞した。高千穗の沈沒たのは忘れもしない大正三年十月十八日で午前一時頃の出來事である。私は當時第二艦隊第二戰隊の石見に乘り組み高千穗と同方面に働いて居た。恰も當時は艦長の命に依つて私は夜の十二時から午前二時頃迄艦を預り夜陰に乘じて或る任務の爲めに膠州灣を指して進みつゝあつた。すると突然右舷遙か向ふの方に當つて青白い火柱が立ち、消ゆると思ふと一大爆音が聞ねた。見張の者からは今向ふの方で何か破裂したと云ふ報告がある。當直の中尉の者も今の爆音は變だと云つたが何事が出來たのか判らない。敵は其の日から三十珊の榴彈砲を使用して居たから或は其の砲彈の炸裂したのかも知れない位に思つて居た。所が暫らく經て司令官の旗艦から石見に對し無線電信を以て『異狀無きや』と問うて來た『異狀なし』と答へ尙ほ無線電信に注意して居ると他の艦も同じ樣に旗艦と通信を交換し、何れも異狀なし、異狀なしと答へて居たが最後に高千穗の應答がない、高千穗が怪しい、艦隊集合と云ふことになり其の內に夜が明けると海面に一本の棒が見ゆる、夫れが沈沒した高千穗の檣で其の邊には一面に艦の木材の破片が散亂して居た、搜索の結果三名の高千穗乘員が自分の身體を木片に縛つて浮いたなり人事不省に陷つて居るのを發見して救助（高千穗は何うしたのかと聞ふと高千穗が敵艦の姿を認めたのは十八日の午前一時過ぎで直に戰鬪配置に付けの喇叭が鳴つて將に砲彈を射たんとする瞬間にも喇叭を吹いたが吹き終ると同時に水雷を發射した

生別死別

（不許無斷興行）

服部硯月

第廿三　臨終

芳賀博士が安靜を注意したけれど砥上は猶ゝ苦しき息を續けて、

『ありがたう！あ、芳三郎、俺の死んだ後は、芳三郎の小父さんを父とも思ふて、可いか、何事でも大なことは獨斷で行つては可かんぞ、何處までも相談しろ、細い事は云はん、俺が萬一生きてゐたら相談も仕やうと思ふ事柄があつたら芳三郎に相談るんだぞ、それから艶！兄妹睦まじく……あ、苦しい……』

『阿父さま！』

『阿父さん！』

折柄、病室に呼鈴がけたゝましく鳴つた。お春が駈込んで

『あの若樣！越後の旦那樣からお電話で御座います』

『阿父さん、鳥渡行つて聞いて參ります』

晃は淚を拭ひもあへず、電話室に駈込んだ。暫くして元の病室に歸つた。

『阿父さん、お悦び下さい冤罪が霽けました』

砥上は適はぬ手に蒲團を搔き退けて起き上らうとした。

『まアどうぞお靜かに』

芳賀博士は靜かに制した。砥上は起き上りかけた身體を又元の如く橫たへ

『晃！、こ、こ、どうだつた』

『お父さん、彼の小使の清水やすね、彼が又新館の番頭の恒田から賴まれて宅に持つて來る途中、狂犬狩の野次馬となり一所に追蒐け廻る內掏摸に遣られたさうです。それで孰方に行つてお詫したものかと思案に飽組んでゐる內、教科書事件が持上つたのでどうやら彼の品物も事件に關係があるのではなからうかと考へる處へ、思はず千圓の債券に當る、是れ幸ひと小使を辭めて郷里の尾道に引込んだんださうです』

『辱ない、晃！猶大切な事を云ひ殘した。三浦判事と井上長とに父に代つて恩返しをして吳れ、父が今茲に死んでも先祖に申譯の出來るのは、唯兩君の同情……もう何も思ひ殘す事はない、艶、珠、珠數を……』

『お父さま!!』

『……………』

何やら言はんとしたが最早言聲に出ない。眼球は上擦り、呼吸は漸次促迫つて來た。夫も次第々々に力が弱り、終にはばつたり歇んだ。歇んだかと思ふと五秒十秒の後に、全身の微震動と共に大きな深い吸息をする。

『最早、臨終で御座います』

芳賀博士は最後の宣告を與へた。

『阿父さん』

『阿父さま!!』

『先生、もう駄目でせうか』

『今となつては何とも申し上げ樣も御座いません』

博士は人工呼吸の手を緩めつゝ、愁然として應へた。お春も襖の中に駈込んで

『お孃さま!!』

『お春!!』

一座唯痛然として嗚咽の聲のみ。

芳三郎が裁判所から歸つた時、忠雄の玉の緒が切れてから十五分ばかり經つてゐた。

芳三郎の跫音が門から聞ゆるや否や、

畑は飛出して

『旦那樣が……』

と唯一言

芳三郎は山田を突退けるやうにして玄關から飛上つた。

新古 洋服外套大勉強

質流良品

外套二重トンビ、インバネス、マントヽ、フロックコート、角東コート
作業用洋服大割引
御買値段に以て御…
品物は御希望に應じ何品位の…
御注文の節は…
可中古品…
其他…御送呈す

スボンコール 茶色地より三圓
セビロ一着 六七圓より
東京神田區東龍閑町十九
振替口座東京一六九九八
Ⓜ 米山商店

特許代理
前特許局審判官 特許局審査官
特許辨理士 工學士 押…翼
事務所 大阪市北區堂島濱通一丁目
出張所 東京市小石川區白山御殿町

運動具全部荷揃

米國製ラケット入荷
京城本町 篠崎運動具店

平民法律 十月號は
壓迫 署長山川警視被告 新訴訟事件
社會主義學者が純正の社會主義學を責任公表する學術雜誌

社會主義研究
十月號
山川均 ギル派組合制度論 資本論評其他
堺利彦 自共產制至國家社會主義 進化論と社會主義
十月廿五日發行 東京芝區新櫻田町十九 平民大學

文藝俱樂部
十一月號 四十五錢 郵二錢
小說 水茶屋の女　…川臨風
□田 鎌倉繪の島　…
□秋の 尼僧心中　…
□幸實 死人の復讐　…
□新橋 藝妓怪談　…
□花柳 秋雨物語　…
□… 師團長の仲人　…
物言ふ 畜生塚　中內蝶二
□ ころされた女（情話）
□ 漫畫すごろく行列
□ 賞自動車物語
豪傑の母梅野　南陵
□ 腰辨不平控帳
□ きいて驚く
□ 理髮店親方曰く
□ 小說 戀の深淵　島一
□ 浮世漫畫草紙
□ 劇壇勝手毫碌　水蔭
□ 明治座評判脫線錄
□ 蘭
□ 出家と其子　…江
□ 江戶 虎の門の由來　燕雄
□ 頭巾を脫げば　伯知
東京市本石町 博文館

運轉手養成
極東自動車學校
現代に於て最も壯快に最も收入多き自動車運轉手。
三ケ月にて本校が責任を以て運轉手免許證を取らしむ
免許證受領後就職紹介す。
十一月五日新學期、規則送呈す。
東京芝區琴平町

西鮮殖產鐵道株式會社株式募集

目的及事業

本會社ハ朝鮮中最モ農林、牧、礦ノ各産物ニ富ミ未開發ノ利源ヲ包藏スルコト夥シキ西部朝鮮一帶ヲ其ノ營業區域トシ鐵道本線ト聯絡シテ輕便鐵道ヲ敷設シ停滯死藏セル物資ノ輸送ヲ圓滑ニシ附帶事業トシテ沿道ノ理資ヲ世ニ公ニスル目的ヲ以テ多年調査ノ結果ニ基キ先ツ西鮮中ノ絆トシテ多好多望ナル將來ヲ有スル黃海道ニ百六十哩ノ鐵路綱ヲ敷キ左記ノ業務ヲ營ムモノトス

一、運輸業並ニ其ノ附帶事業
二、倉庫業並ニ物資ノ委託賣買
三、生產物ノ加工並賣買
四、拓殖上必要ナル物資及建物ノ貸借賣買
五、土地ノ經營
六、礦業

以上ハ戰後經營ノ一大要急事業ニ關シ地方ノ開發ハ勿論製鐵及食糧等ノ國家的大問題ニ貢獻スルコト多大ナルハ絮說ヲ要セス

本鐵道ノ沿線

本鐵道ハ京義線沙里院驛ヲ起點トシ鐵礦ヲ以テ名高キ載寧、安岳ヲ經由シテ鎭南浦ノ對岸猪島ニ至ルモノト信川ヨリ分岐シテ黃海道ノ首部並海港タル海州、龍塘浦ニ至ル線ト梨木ヨリ西シ礦山森林及牧畜ヲ以テ著名ナル長淵ニ至ル支線トヲ既設鐵道ヲ延長シテ直ニ海州ニ至ル線ト一大軌綱ニシテ其ノ沿道ハ豐饒ナル天産物ヲ包容シ工業都市トシテ開發セラルヘキ猪島ヲ控ヘ風光明媚ナル海水浴場、溫泉、名勝舊跡到ル處ニ散在シ將來ノ繁榮測知ルヘカラサルモノアリ

[illegible]

本會社ハ設立後ニ於テ營業前ト雖モ鐵道資金ニ關シテハ朝鮮總督府ヨリノ補助金アリ又現在三菱經營ニ係ル鐵道ヲ買收シ設立ト同時ニ營業ヲ開始スルノ便宜ヲ有シ加之沿線一圓ノ未墾地、礦山、森林其ノ他ノ殖產事業ヲ營ミ得ルハ本會社獨特ノ利點ニシテ以テ前途ノ好望ヲ判スルニ足ル

公募ノ理由

本會社ノ株式ハ東拓並ニ三菱ヲ中心トスル發起人及贊成人ノ引受株ノミヲ以テ適ニ遂行數ヲ超過スル好況ヲ呈セルモ發起人ハ元來本事業カ國家的社會的性質ヲ帶フル點ニ鑑ミ特ニ貳萬株ヲ割キ敢テ一般公衆ニ提供スルモノ也

募集要項

一、資本金總額　金壹千萬圓（株式　數貳拾萬株）
一、壹株ノ金額　金五拾圓
一、募集株數　貳萬株
一、申込株數最少限　拾株
一、申込期限　大正八年十月十八日ヨリ同廿二日マテ
一、申込證據金　壹株ニ付金貳圓五拾錢
一、募入決定方法　應募株數超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜決定ス
一、第一回拂込金　一株ニ付金拾五圓（但證據金併算）

大正八年十月
創立委員長 子爵 松平直平

發起人
子爵 松平直平
…三宅…、木村久太郎、山本…、賀田金三郎、賀田直治 外
梅野…、西島…、趙…、白完鎭、劉…　[illegible]

贊成人（イロハ順）
釜山 萩野彌左衛門、鎭南浦 馬場…、京城 裴…、富田儀作、西崎鶴太郎、朴…、張…、李…、劉…　[illegible]
大橋恒藏、各務幸一郎、韓…、…　[illegible]
古城管堂、高…、吳…、天日常次郎、…　[illegible]

株式申込並拂込取扱銀行
東京 第三銀行、同 住友銀行、同 三十四銀行、同 百三十銀行、同 第一銀行、大阪 …、名古屋 …、…　[illegible]
京城 朝鮮殖產銀行、同 朝鮮銀行、同 第一銀行、同 十八銀行、同 百三十銀行、同 漢城銀行、同 朝鮮商業銀行、同 百二十銀行、平壤 …、鎭南浦 …、新義州 …、海州 …、沙里院 …　[illegible]

定款目論見書株式申込書印鑑票等ハ前記申込取扱銀行又ハ左記ヘ御申込次第送呈ス

東洋拓殖會社內
西鮮殖產鐵道株式會社創立事務所
（電話七九一ヨリ七九五）（振替京城五七六番）

朝鮮線大貨物賃金改正

朝鮮線大貨物賃金を改正し來る十一月十五日より實施致候其要領左の通

一、近距離運賃を引下げ遠距離運賃を引上ぐ
但し生活必需品たる米、麥、粟、食鹽、石炭、煉炭、木炭、野菜、味噌、醬油、魚類等の運賃は大差なし
一、噸扱の取扱を廢止す
一、嵩高品の運賃を才積により申受く
一、二十哩未滿の運送に對し二十哩分の運賃を申受く
但し前記生活必需品は十哩分とす
一、發著手數料を引上ぐ
一、特定運賃を約三割引上ぐ

南滿洲鐵道株式會社

實業之日本社の新刊二大繪入雜誌

小學男生

▼尋常二三四年のお子さん方のお友達として生れた
▼本誌は、非凡なる兒童教育的見識と着想との下に
▼編輯し兒童の純眞な感情と理智との善導を生命として居ます。國定教科書
▼との連絡は勿論、美麗な
▼繪畫優雅無邪な讀物は
▼誠に科外讀本の絕好品です。今や二號が出來ました
▼子女の教育に留意する
▼世の父兄にお勸めします

浦島太郎（繪噺）
猿蟹合戰（寫眞芝居）
玉樣と子供（童話）
秘密の地圖（お伽噺）
寒けりや働け（小噺）
いたづら忠吉（小說）
おどけ人形（明戲）
菊の…（唱歌と繪）
春日の局（歷史）
お洗濯（お噺）
秋の遠足（童話）
七つ目の像（お伽噺）
栗の花（お伽噺）
懸賞考へもの……

小學女生

SSS

用筆多端の季節に際して

最も進取の氣に富み給ふ人の手に役立つ萬年筆は必ず

サンエス萬年筆

たらん之れ現存の事實なればなり
價二圓四十錢以上

關西代理店
大阪東區瓦町
澤井幸助商店

産業界形勢憂慮
産業會議の活一大躍時機

目下開會中の全國産業會議は多大の注意を喚起し居れるが代表者は資本、勞働、公共の三部に分れ勞働代表はゴムパース氏是れを統率し今や一大活躍の時機を期待し居るもの、如し若干の傭主等は戰爭に依つて新事象の發生したることを自覺せず又ベルサイユ條約は傭主同樣被傭者に對しても團結の權利を認め居れるを忘れたるかの觀あり要するに現今産業界の形勢は憂慮すべきものあり同盟罷業頻々として起り又起らんとしつゝあり（華盛頓電報）

獨封鎖公文承認
波羅的沿岸撤兵實行監視

最高會議は獨逸にして早速波羅的海沿岸より撤退するに非ざれば更に封鎖を行ふべきことを表示せるフオツシユ元帥の作成せる公文を承認せり尚ほ獨逸の撤退實行を監視する爲め聯合國委員を波羅的沿岸に派遣することゝなるべし（巴里電報）

伊國妥協失敗

伊國政府はダヌンチオ氏との妥協失敗に歸し圓滿なる解決不可能となれり（羅馬電報）

過激派軍不利

最近の情報に依れば過激派軍は各方面共戰況不利に陷りつゝあり（倫敦電報）

奉天交渉一段落

寛城子事件に關する奉天に於ける日支交渉は一段落を告げ我要求全部承認されたり（東京電報）

天津に戒嚴令

排洪伊一派の部族に依り天津にて去る十日學生騷動ありたるが此の種の風潮は尚ほ將來も持續さるゝ虞あるより十五日より同地一帶に戒嚴令を布けり（北京電報）

軍隊秩序維持

天津支那學生騷擾事件に關し韓家堡駐屯の直隷第四混成旅團第一營管長は歩兵百六十餘名機關銃十四挺を率ひて十一日午後六時天津に來着し河北なる曹家花苑に根據を置きて學生騷動の萬一に備へ十二日は市內を巡邏して秩序の維持に努めつゝあり（天津電報）

政務總監訓示　要旨（二）
道知事會議に於ける

方今朝鮮に於ける人心未だ安定せず時勢の變遷測り知るべからざるものあり不逞の徒亦巧に其間に跳梁し動もすれば流言蜚語を以て民衆を煽動し惑亂して社會の秩序を紊さむとするが爲めに良民は財産生命の脅威を受くる損害を受くること尠少にあらず各位は克く此の狀勢を察し不逞の徒に對しては極力取締を嚴にし良民をして無根の流言に畏怖せずして生命財産の安固を保持し人心の安定を得しむることに努力せられむことを望む警務機關擾等取締りに就きては特に意を注ぎ警務機關の活用に注意を傾倒して事を未發に防ぐに努むべく若し一旦事端の發生するあれば迅速に之を制壓するの準備に遺算なきを期せられむことを望む

醫療衛生機關 を普及し其の內容の整備を圖るは疾患を防止し衛生を健全にし民心を安ずる所以なり而して此の方面に對しては先任者の努力に依り既に相當の施設を加へ慈惠醫院十九公醫百有餘名を算するも時勢の進運に伴ひ尚改善を要する點なしとせず各道に於ても衛生施設の必要を認め財政の許す範圍に於て慈惠醫院及公醫等の增加を圖るの計畫に付き考慮しつゝあり各位は克く此の趣旨を體し一般公衆の衛生を進め救療の恩澤を普及するに於て遺憾なきを期せよ

笞刑は古來 朝鮮に於て一般に施用せられ輕微なる犯罪の制裁として民度に恰適する刑罰なりしを以て朝鮮人に限り之を襲用し來りしも元來現代思想に基く刑罰の性質に背馳するものなるを以て近く笞刑を廢止し之に代ふるに基本刑たる懲役又は罰金を以てし時代の進歩に順應せしめむとす

朝鮮の産業 は總督府施政以來鋭意之が獎勵に努め大に成績の見るべきものあり將來産業の振興を計る地方多年の經驗と民俗習慣とを基礎として其の進歩を謀るべきものにして漫に新奇の施設を試み或は急激なる改良を強ひ以て事功を急ぐか如きは固より戒愼すべき所なり故に既往の計畫制度等を改良するに際しては最も慎重の考慮を加へ取捨宜しきを制し以て其の進歩を期すべし

人智を啓發 し德器を成就するは一に教育の力に俟たざるべからず朝鮮の現狀に鑑みるに教育の施設を普及し其の程度を昇進せしむるの必要は尠少ならざるものあるを認む仍て朝鮮人に對する普通教育の修業年限延長內容の改善學校の增設高等教育機關の新設並改善等に付目下企畫を進めつゝあり然れども教育の效果は單に制度と設備との完成のみを以て足れりとすべきに非らず其の內容の刷新改善を最必要とす各位は宜しく教員の人選監督を周到にし且教授方法の改善に努めしめられむことを望む

朝鮮語學の 研究は官吏の職務遂行上に於て最必要なるは言を俟たざる所なり依て本府に於ては之か獎勵の爲將來相當高額の手當を支給するの途を開かむとす殊に警察官及地方官吏に在りては日常民衆に直接するを以て朝鮮語に通達するの要一層其の切實なるものあるを感ず各位は克く部下の官吏をして此の趣旨を諒し朝鮮語の練習に努めしめられむ事を望む

官規の振肅 に關しては從來屢次訓示せられたる所あり各位に於ても常に之か振張に留意せらるゝを疑はずと雖近時社會の風紀弛廢して一般官吏の風尚亦其の餘波を受くるの傾向あり屢々種々の不祥事を耳にするは予の頗る遺憾とする所なるを以て各位は宜しく部下を戒飭し克く民衆の儀表と爲り官吏の威信を保持せしめむことを期すべし

予は著任以來 部下と共に夙夜勵精治務を舉けむことを期せざるに非ずと雖時日を閲すること未だ二月に足らず總督の施政方針尚未だ徹底せず之に伴ふ施設の如きも亦未だ克く其の效果を發現する能はざるは遺憾に堪へざる所なり予は今後一層施政の新生面を開くか爲めに努力せむ事を期す希くは各位に於ても其の責任の重且大なるを自覺し新政の趣旨を體して勇往邁進克く其の職務を遂行せられむことを然れども施政の革新と慎重の調査を要し制度の改正を要し且費用の之に伴ふものあり假すに時日を以てするにあらずされば萬全の效果を見得べきにあらず予は各位と共に深く慮り遠く圖り漸を追うて確實に功果を收むることを欲し徒に世評に拘泥して事功を收むるに急にして輕舉事を誤るなからむことを期す尚各位の多くは永く朝鮮に在任し地方の事情に精通せらるゝを以て此の機會に於て忌憚なく其の抱懷する意見を吐露せられ施政の改善に資せらるゝあらは幸甚なり（完）

鮮滿商議聯合會
第二日午後＝撫順炭滿鮮增給問題

（夕刊續き）＝鮮滿商業會議所聯合會は十四日午後二時より午前に引續き朝鮮ホテルに開催

●議案第二號滿洲に於ける石炭の採出量を增大する採炭設備を施し以て滿洲に於ける需給關係を良好ならしむると同時に朝鮮供給量を增加せしめられんことを南滿洲鐵道株式會社に希望の件（東城群山提出）の討議に入り大邱增田氏より同所提案の第十二號議案撫順炭增給並に直營販賣所開設要望の件は本案に合併附議するも可なる旨を言ひ次いで大連佐藤氏は大邱提案の直接販賣は滿鐵として恐らく不可能なり若し之を實行せば却つて需要者に滿足を與ふる能はず強て之を行へば勢ひ販賣課員を增加せざるべからずとすれば更に石炭價格を値上せざるべからざるに至らんこれ滿鐵當局の談を語りて參考に供し大邱案を二號案に併合すること一考せざるべからずと云ひ元山本岡氏の動議により本案と大邱案とを別個のものとし滿場異議なく可決す

●議案第三號滿洲に於て日支博覽會を開催すること（奉天提出）異議なく可決

●議案第四號滿蒙研究を主たる目的とする高等專門學校を滿洲に設立するの議（奉天提出）
本案は七號案と合併討議すること、し後廻しとす

●議案第五號滿洲に輸入したる原料にして輸入税を納付したる物を更に再輸出せんとする場合には輸入税の拂戻をなす樣支那政府に交渉方其の筋に陳情すること（奉天提出）奉天小西氏の說明あり釜山水野氏より吾が關稅定率法を適用するものなるか否かに就て質疑あり小西氏大體に於て之を適用する都なる旨を答へたり鎭口寺尾氏元山本岡氏より拂戻を要する品種を擧げて請願しては如何の提議あり之に對し奉天小西氏はさすれば後日に至りて自縄自縛に陷る事なきを保せずと信じ品種を列擧せざる旨の答へあり異議なく原案可決

●議案第六號鮮滿直通長距離電話の急設を要望の件（安東、平壤、鎭南浦提出）本案は明十五日當局の臨席あるべき筈に付き其說明を待つて討議することゝしたり

●議案第七號滿蒙及朝鮮に於ける實業教育機關の充實を期すること當局に意見開申の件（大連提出）本案に對し大連佐藤氏より理由の內容に就き高等商業學校、鑛山學校等學校名及び設立地を指定せんとする修正案出でたるも結局之を廢し單に滿鮮樞要の地となすことに止め學校種目を揭げざることゝし前斷第四號議案及び本案ともに之を可決し提案理由は第七號議案の理由に依ることゝせり

●議案第八號滿鮮商業會議所聯合會は滿洲に於ける支那商務總會と相提携するの希望を有する旨を決議し其の意を東三省巡閲使に通ずるの件（大連提出）大連佐藤氏の說明あり釜山花輪氏より今少しく具體的ならんことの希望出たるも結局原案可決

●議案第九號大連、安東間沿海鐵道敷設を內閣總理大臣、外務大臣、遞信大臣、拓殖局長官及滿鐵社長に建議する件（安東提出）安東藤田氏の說明あり鎭口寺尾氏の原案に冠するに『滿鐵支線として』の文字加入のことを提議し木浦木村氏より本案は支那領土內に鐵道敷設することゝなるが其の點は豫め滿鐵會社と多少の了解ありやと質問し安東藤田氏より其形式は如何樣になるか知らざるも滿鐵側にも多少の了解ありと推するも當れるものありと答へ木村氏更に國際關係上考慮する餘地なきかと反省を促す所あり大邱吉村氏より秘密事項として取扱はんことの希望出でたるも結局元山本岡氏、平壤大橋氏の動議により委員附託としたり

●議案第十號阪神間及滿鮮間定期航路擴張を建設する件（安東提出）明十五日當局の來臨を得て決議することに決す

●議案第十一號支那海關に於ける邦文併用を支那當局に交渉せられたく內閣總理大臣、外務大臣、關東廳長及拓殖局長官に建議するの件（安東提出）異議なく原案可決

●議案第十二號撫順炭增給并に直營販賣所開設要望の件（大邱提出）大連佐藤氏は本案に關しては先刻第二號議案討議の際滿鐵當局の意向を傳へたる如くして直營販賣の不可能を繰り返し之は戒時機に於て滿鐵に向ひ大邱より提出するの穩當ならずやと勸議しに對し大邱增田氏は滿鐵新幹部連の意向なりと云ふを傳聞するに同幹部も直營販賣は其の弊害少からざるを認められ居れりと議越を試み結局平壤大橋氏、京城林田氏、群山松本氏、木浦山本氏等の動議により原案を
●朝鮮各地に有力なる撫順炭の指定販賣人の設置を滿鐵會社に要望の件
と修正可決す

●議案第十三號朝鮮西海岸大連、山東間定期航路開始方請願の件（鎭南浦提出）明十五日當局の臨席を待つて討議することゝしたり

●議案第十四號滿鮮を通じ鐵道の各驛に上屋の設置並に擴張をなし貨物の安全保護を南滿洲鐵道會社に請求の件（元山提出）異議なく原案可決

●議案第十五號當聯合會の決議に依り要望又は交渉したる事項にして未だ其目的を達せざるものに就ては必要と認むるものを撰擇し重ねて之を要望又は交渉する事（群山提出）異議無く可決京城大村氏より前回提議案の經過に就き報告あり最後に平壤の追加提案たる東滿防疫會に對し張巡閲使に盡力方に付奉天總領事に通告する件を討議し異議なく可決し議長は閉會を宣す時に午後四時三十分

附記 昨夕刊本記事中大連に於ける南滿鐵道會社を奉天に移轉せる件に關する委員選出會議所希望の件は元山、大連、營口、奉天、釜山、京城、木浦の七會議所なり

オ政府危機去る
最近西伯利事情

最近西伯利の事情を精査して歸鮮せる某消息通の語る所左の如し
オムスク政府の危機を傳へたるはウラル方面敗戰の原因はオムスク政府軍と露デニキン軍との連絡容易なりしにも關らず之を等閑に附しアルハングリスクの北露政府と提携せんとするの念甚だ急なるのあり爲めに手を北方に延ばし過ぎたる結果

過激派軍 の爲め忽ち其の北端を衝かれ戰線の整理上急遽後方に大退却を敢行するの利を認め自ら兵力を撤退したるものなるが之に對する過激派軍の追撃又甚だ急なりし爲めオムスク政府軍は途中に於て敵勢を阻止するの遑なく世人をして眞に大敗北の如く思惟せしめたるは又已むを得ざる次第なりしがオムスク附近に至りて敵の追及衰へたると共に西伯利亞の急を見て蹶起するありオムスク政府軍は之が爲め著しく勢力を得るに至り今や前途何等の悲觀すべき狀況なく安全に冬季を過して出來得可くんば更に新鋭の兵力を募り明春を待て再び攻勢を開始せんとするの形勢を示せり之れは今後の努力と聯合國の充分なる援助あるを得ば其將來は大に意を强うするに足るものあり而して南方デニキン軍を始め羅馬尼、波蘭、エストニア及び西北露亦

漸次勢力 を得て頗ぶる好況に向ひつゝあり之等の各政府にして協力以てレニン政府を包圍するを得ば過激派の運命は恰かも獨逸の二の舞の如くなるべく依つてオムスク政府軍が攻勢不利なりし原因に就て考ふるに同政府は當初より民意を容れず政令常に行はれざる爲め常に不統一にして其過激派軍の北端に大退却するやオムスク政府所在地附近の住民は頗る民心緊張し大に敵愾心を發揮したりと雖も遠くオムスクを離れたる地方の如きは人心更に之に響應せずオムスク政府の恩惠にも浴せざる一端を以て過激派と對峙せるの狀況なりき之れ最も甚しき缺陷にして政府も民意を代表す可き機關を設くるの必要なるを知り今や着々

諮詢機關 の成立に向つて歩を進めつゝあり國民議會の開設は將に近きにあらんとす然れども其の成立を見たる曉に於て果して豫期の如き成果あるを得可きか否やに就ては識者は疑問たるを得ず、現時オムスク政府に反對の二勢力あり一は即ちレニン政府の臭味を有せずとするも素より之と確實なる連絡を有するにあらずと雖も自己の慾望を遂行せんとする地方的の一小勢力にして暴徒の一味と言ふに過ぎざるもバイカル湖畔よりオムスクに至る間に於て蜂起せんとするの形勢ありオムスク政府をして大に手古摺らしめつゝあるが他の一は

エスエル 即ち社會革命黨の一派にしてイルクーツクより浦潮に至る間に根據を擁ゑオムスク政府を倒壊して自ら之に代らむとするの企圖を有し然れ共兵力を缺き又聯合國側の援助無き爲め全く擡頭の機會を得ず甞て此の一派が浦潮に於て事を擧けむとして其企て失敗に終りたるもの其原因全く玆に在り聯合國側がオムスク政府を見捨つることなく日本亦之を援助するに於ては社會革命黨は到底乘ずるの隙なかる可し、オムスク政府の整理は最も困難とする所其の發行せし紙幣は政府所在地を遠く離れては殆ど何等の信用を有せず斯る然自ら之を行ふか或は聯合國側の援助を得て速かに之を遂行するにあらざれば種々の故障生じて軍隊の編成及びレニン政府との對抗上多大の鍛錬を受くることあらん

財政整理 の急を要すると同時に西伯利住民の困弱を救濟するは又一日も之を忽諸に附す可からざる所にして西伯利鐵道は即西伯利の營養を司る大動脈なれば之を完全に管理するの必要あり然るに聯合國側の管理は東清線に於てすら意の如くならざる者あり如何にして線の管理を完全に遂行し得可きか現狀已に困難にして將來亦之を繼續するに餘りあり從て西伯利住民の窮狀は更に多大なるものあらん、近時聯合國の對西伯利政策を考察するに英佛兩國は過去に於て大に之が援助に努力したるも國家變更の結果今日の如くならず力を專ら歐露方面に致して極東方面を日米兩國に讓らんとするの形勢を示せり米國の態度又種々の取沙汰あるも其の援助方針には

依然變化 あることなし而して我國の輿論は聯合國の如く充分オムスク政府に好意を示しつゝあり然るに帝國の努力に對し感謝することの甚だ尠少なるは全く兩國間の連絡なき爲めにして斯くては地形上に於て我國が最も優越の地位を占むるに拘らず事實上何等特殊の地位を得ること能はざるべく斯くの如きは最も帝國の不利とする所なるを以て今後は充分兩國間の連絡を計るの必要あり加藤大使も必ずや玆に力を致すこととなる可しと雖も兩國民の親密なる接觸を計ることが甚だ緊要なる可し

京畿金融會議

來る二十一日より三日間京畿道廳に於て開會さるべき同管內村落金融組合長會同の諮問事項左の如し

一　主要農作物の作柄狀況及收穫豫想高並に地方經濟上に及ぼしたる影響

二　旱魃被害の組合員の經濟上に及ぼしたる影響及今後の豫想

三　組合員の農作物の不作に依り生計困難に陷り特に救濟を要すと認むる者の有無及其程度並之か救濟に關する意見

四　金融組合の資金回收並に組合資格制限の撤廢及貸付限度の擴張に對する組合員の感想並今後更に改正を要すと認むる事項の有無及意見

五　組合員の增加及素質改善に關する既往の施設及意見

六　組合員は組合に對し自己の組合たる觀念に乏しきか如し之が觀念を發成し組合をして自主的發展を謀せしめんとするに對する意見

七　組合の業務執行振其他組合の施設に對し不平又は希望を懷ける者なきや有りとせば其事項及狀況

八　[illegible]

徳川公東京發

徳川公夫妻は十四日午前八時三十分東京驛發支那滿洲漫遊の途に就けり驛には波多野宮相其他上院議員各省高官等數百名の見送りありたり（東京特電）

寺伯衰弱甚し

寺內伯は病狀に格別の變化なきも衰弱甚だしと（東京特電）

米籾麥輸入税免除減免延期

十三日勅令を以て大正七年勅令第三百七十四號米及び籾の輸入税免除の件中改正の件を公布し即日より施行せるが右は米及び籾の輸入税免除を更に一箇年延期せるものにて同時に勅令にて大麥小麥粉の輸入税減免に關する件を改正し同樣一箇年輸入税を延期せるが小麥粉の輸入税は每一百斤七十五錢となせり（東京特電）

住宅市場建設費計上

內務省は住宅及び市場建設費として約九百萬圓計上せり（東京特電）

鮮內米穀在荷

某筋の調査による最近朝鮮內主要地の穀類現在高は左の如し

玄白米	四五、二二六叺
小麥	一八、一五八
粟	一七二、九四七袋
大豆	一七六、四三八
大麥	一七〇、〇六五
雜穀	一二四、七八五

玄白米の在荷四十五萬叺は約十二三萬石にしてその全部を移出能力米として數ふる能はざるべきも尚ほ集散地に出でざる農家の圍ひ米も少からざるにつき結局移出餘力は未だ相當の量に上るべしと

東京期米暴騰
一時立會停止

十四日東京期米相場は政府の外米拂下價格中價の一圓內外高の爲め俄然人氣沸騰し內氣配は四十三圓五十錢の高唱へを示すに至り取引所は賣買双方より追證徵收の爲め十四日一節より十五日前場五節迄の立會を休止せり（東京特電）

大阪期米爆發

大阪期米今市場寄付は當限四十七圓四十九錢中限四十五圓十六錢先限四十四圓四十六錢と約百丁の大爆發を演じ高値は更に五圓十一錢と異常の躍騰を告げ後場寄は當限五十三圓三十九錢と激落を先限は四十四圓八十九錢と依然硬勢を持續せるが突發相場の原因詳らかならざるも當局の外米拂下制撤廢說に因るもの、如し

大阪財界便り
最近金融狀況

最近一週末に於ける市內組合銀行本支店の預金總額は十二億二千三百四十四萬六千餘圓にて前週末に比し一千六百六十萬七千餘圓の增加なるが一方貸出總額は十一億八千百七十四萬一千餘圓にて之れ亦二千百四十五萬九千餘圓の增加なり而して週間總切手形交換高は四億六千六百三十七萬三千餘圓此枚數七萬六千二百六十枚にて前週間に比すれば其金額に於て三千五百二十一萬五千餘圓を增加し枚數にて一萬五千二百四十四枚の減少なり

九州林業企畫

本邦に於ける林業會社は少からざるも多くは小資本にて唯秋田縣下の秋田木材株式會社の資本金五百萬圓なるを最大會社とし之れに次いで鹿兒島林業株式會社の資本金五十萬圓なるが大規模の林業會社となせしが今回宮崎縣林業家水間四千町歩を提供して資本金五百萬圓の九州林業株式會社を設立すべく目下其の手續中なりと

輸入棉花減少

九月中旬に於ける棉花輸入は米棉一萬二千二百六十六俵支那棉一萬三千七百三十六俵印度棉五萬一千二百六十六俵埃及棉二百俵朝鮮棉十六俵其他雜棉四百五十七俵合計七萬八千百三十七俵にて之を前旬に比すれば六千七百二十六俵の減少なり（大阪支局）

本山大每社長

大阪每日新聞社長本山彥一氏は十四日午前經學院博物館午後は昌慶苑等を觀覽したるが十五日朝五時發金剛山探勝の途に就くべし尚櫻田營業部長奧村通信部長等は十四日夜出發滿洲へ向へり

人事消息

▲田中外務省通商局長　十四日夜過城北行
▲吉村謙一郎氏（鎭南浦稅關長）　十四日夜入城浦尾へ
▲上林咸北道知事　同日入城山本へ
▲野村滿鐵社長　十四日夜釜山上陸十一時列車にて北行（釜山特電）

鳥瞰錄

▲舊獨帝以下開戰責任者糾問の噂は其後絶て久しくなつて居たが眞か嘘か最近又々蒸し返して來たらしい▲何でも責任者の內には獨逸英雄を象徵するビスマークやモルトケの名も見え居ることの事▲ビスマークと云へば例の奈翁三世を小ツ酷くやつ付けた鐵血宰相の實のお孫さん▲又モルトケは誰しも承知の大モルトケの甥に當る獨逸軍國の鉾々株だ▲因果は囘る小車の獨逸建國の大政治家と大將軍との血脈がセダン役以來まだ百年と經たぬ後に此の有樣▲惡い種は蒔けないものだお祖父さんや伯父さん達も地下で悄然て居るのだらう▲伊太利の聲樂家で世界一の稱あるカルーソー君が最近米國に渡つて居るが▲某新聞記者に曰く『カルーソー君は目下頭に風邪を引いて噂許り出るので今度は餘り好い聲が聞かれまい』と▲頭に風邪を引くとは奇拔だ▲卅餘年日本に在留し今度米國に留る元宣教師のウェーンラート君は却々日本語が巧で平和協會事業などには非常に骨を折つた日本通である▲嘗て一夜米國に歸つた時或集會の歸りにボーイに『私の帽子を下さい』と日本語で言ふと▲ボーイは怪訝な顔をして居たが軈て『此處は獨逸語は禁物です』と答へた相な▲無論日本語を獨逸語と間違へたものだ此奴は日本が迷惑千萬

釜山貿易狀況（二）

[illegible]圓（前年七百六十二萬六十五圓）[illegible]二十六圓を計上せるは米の代用[illegible]滿洲物の入[illegible]

大阪株式（十四日）

[illegible]

東京株式特電

[illegible]

京畿道
杭木（松丸太）外九點
右競買ス詳細ハ十月十五日以後ノ朝鮮總督府官報ニアリ
大正八年十月十五日　京畿道

朝鮮總督府
一、セメント四千貳百九拾袋
右競買ス詳細ハ十月十四日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

朝鮮總督府
一、石炭（切込）貳拾參萬參千四百斤
右購買ス詳細ハ十月十六日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

◎雇員募集
當局ニ於テ內地人男女事務員若干名採用ス希望者ハ至急自筆ノ履歷書ヲ添ヘ當局監理課機密係ニ申出ラルヘシ
朝鮮總督府遞信局

物品賣却
第一號　古鐵屑類　九拾參點
第二號　古銅屑類　八點
第三號　空罐類　八百參拾
第四號　礦油空樽　壹個
第五號　紙屑　六千貫
第六號　古電線類　壹百
第七號　雜品類　拾武點
第八號　旅客遺失品　七拾九點
以上見積ハ龍山當局倉庫ニテ下見期間拾月拾壹月五日ヨリ五日
右當局經理課ニ於テ賣却ス御希望ノ方ハ拾月拾日午後二時迄入札相成度但入札保證金ハ見積金高拾分ノ一以上（圓止メ）入札心得其他ハ經理課ニ於テ承合ノコト
大正八年拾月拾四日
南滿洲鐵道株式會社
京城管理局

防寒用として將又防水具として大好評の本品の特長は價格が非常の廉價に地質と型の良い如何なる着用者にも眞の滿足を與ふ
回諸君先づ地質見本と特價表を請求せられよ

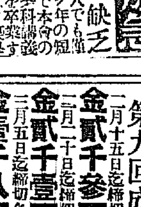
特價表

尺寸	裏無地	裏縞	防寒用朱子裏
二尺五寸	五圓	七圓五十錢	九圓
三尺	六圓五十錢	九圓五十錢	十圓
三尺三寸	七圓四十錢	十圓五十錢	[illegible]
三尺五寸	八圓二十錢	十一圓五十錢	[illegible]
三尺八寸	九圓三十錢	十二圓五十錢	[illegible]
四尺	十圓	十三圓八十錢	[illegible]

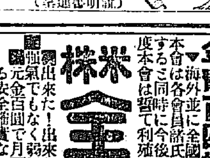
□高尚新型 神士向 裏縞特別製 トンビ一着二十三圓均一
寸法全部曲尺函入送付、送料內地卅六錢鮮臺十五錢色は黑紺と茶褐和洋服に召され升前金不用ハガキ申込次第代引にて御送付
紳士用 國產 クレバネツトレインコート 見本進呈
發賣元 東京本郷區西竹町三二 合資會社 中西商店

萬年ペン修理と販賣
京城本町[illegible]

▲軍隊拂下大安賣
茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、冬霜紗服、ジヤケツ、軍帽、靴下、雨合羽
右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候
龍山元町二丁目
川本衣服店
電話八九五番・振替口座[illegible]

建築技養成急
今や建築技手大缺乏

何人でも僅か一ヶ年の短期で本會の建築科講義錄を卒業すれば立派に建築技手となれる[illegible]現場監督設計技手等に高給を以てすぐ採用される會員大募集・見本付會則無代進呈此際特典有
東京麴町區九段
帝國工業教育會

進呈
特許商標の理論及出願要項を詳說せる特許の栞と題する冊子を呈す
大阪市淡路町御靈筋角
石特許事務所

鐵網混凝土
早く安く　耐火耐震の家が出來る

川崎の網を張り混凝土を塗れ
東京芝區田町驛前
川崎工場
（說明書進呈）

京城
求電話
南山町　天眞樓內　鈴木

米株　全勝會
●金儲はなんでもないもんだ●
第九回成績發表!!▼益々成功
一月十五日迄締切各組に對し賣買日十七日間に於て金貳千參百四圓を獲得し配當せり
二月五日迄締切各組に對し賣買日十三日間に於て金貳千壹百拾八圓を獲得し配當せり
二月二十日迄締切各組に對し賣買日十一日間に於て金壹千八百七拾八圓を獲得し配當せり
三月二十一日迄締切各組に對し賣買日十日間に於て金壹千五百六圓を獲得し配當せり
四月二十日迄締切各組に對し賣買日六日間に於て金壹千四百八圓を獲得し配當せり
五月廿五日迄締切各組に對し賣買日五日間に於て金壹千貳百參拾七圓を獲得し配當せり
六月二十日迄締切各組に對し賣買日四日間に於て金壹千參拾參圓を獲得し配當せり
七月二十日迄締切各組に對し賣買日三日間に於て金七百八拾五圓を獲得し配當せり
八月十九日迄締切各組に對し賣買日二日間に於て金五百四拾五圓を獲得し配當せり
九月十八日迄締切各組に對し賣買日一日間に於て金貳百四拾五圓を獲得し配當せり
▼海外並に全國各會員諸氏に御挨拶申述候本會は會員諸氏と共に右の如き好成績を得し事を慶賀すると同時に今後如何に發展し如何に利殖するかを御期待相成度本會は誓て利殖の增進に努力致し候
詳細は說明書を御覽の上御申込あれ（規則書進呈）
出來た!!出來た!!一大發見!!強氣でもなく弱氣でもない只高低に無關係に儲かる不思議な方法元金百圓で月百圓儲かる[illegible]安全確實なる利殖法公開[illegible]
▼辨償責任保證[illegible]
▼時は今加入の絶好機!!
加盟金一口百圓（半口）五拾圓
有價證券賣買　金融及信託業
明治商會
大阪市北區堂島濱通一丁目四拾八番地
電話長北一〇六七番　振替大阪二八五八
●金を儲けたい人は金儲をさしてあげます

葬られる笞刑制度

時勢の推移に鑑み司獄費の膨脹を忍んで廢止 問題は代刑の一點

朝鮮に於ける笞刑制度は水野政務總監の道知事會議に於ける訓示中に見ゆるが如く遠からず之れを廢止すべき總督府の意嚮なるが如し元來笞刑は古來支那朝鮮等に於て盛んに用ひられたる刑罰にして現に臺灣及び關東州に於ても民度に適したる制度として採用せられ本島人及び支那人に對し適用せられつゝあり朝鮮に於て此の制度の採用せられたるは全く同樣の見地より來りしものにして朝鮮の舊習及び民情等に

最も恰當なる簡便なる刑罰

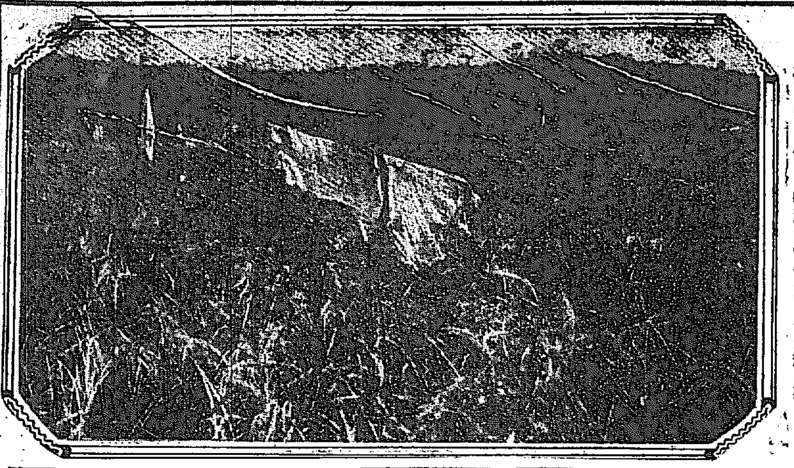
なること經費上の關係より舊韓國時代の笞刑に充分の改善を加へ明治四十五年總督府制令を以て公布せられたる朝鮮笞刑令に依り施行せられ今日迄相當の實績を擧げ來りしものにして之が適用の限度は三月以下の懲役又は拘留に處すべき者は其情狀に依り司法官の採量に依つて適當の笞數を科する事を得又百圓以下の罰金又は科料に處すべき者にして朝鮮内に一定の住所を有せざるか又は無資產なりと認めらるゝ時は笞刑に處する事を得而して又百圓以下の罰金科料を其言渡確定後五日内に完納せざる時に於て罰金刑を笞刑に換刑することを得べきものにして勿論文明的刑制には非ざるも種々朝鮮の民度時勢に鑑み採用施行し來りたるものなり然るに今春の

騷擾以來朝鮮に於る當局者

の施設は總て世界的注視を受くるに至り笞刑制度の甚だしき殘虐なるかの如く一般内外に思惟せらるゝに及び時勢は右制度廢止の機運を促進するに至り官制改正と共に新總督は就任に當り諸弊改廢を内外に宣明するあり笞刑廢止に依る司獄費の膨脹を忍びても之を決行するに至りしものなるが如し即ち笞刑を廢止し總て自由刑を以て罰せんこする時は其筋の調査に依るも全鮮に亘り一日に在監人員五千人内外の增加を見るに至るべく

現今在監人員の約五割を增

し之に伴なふ總ての經費の膨脹は免るべからず更に問題は笞刑に替るべき三月以下の懲役又は拘留が果して充分懲戒の目的を達するや否やにして專門家の經驗に依るも寧ろ笞刑を以て處罰すべき情狀に有る者は三月以下の拘束は何等懲罰の意味を爲さずこ云ふに有りては少くも之を五月以内の程度に延長せざる可からず此點如何に解決せらる可きや尙研究中なるが如し



案山子　物云へば二人のやうな秋の暮‖土芳

美しい蒲團山や

景氣の好い寶船も出る 料理屋組合は大名行列 想へ大祭當日の賑ひ

京城神社の恒例秋季大祭も愈々間近に迫つて來たので京龍各町では素晴らしい氣張方で寄々樣々な趣向を凝し秘密裡に準備をして居るのは愈々の當日に

アツと言 はせる魂膽であらうが二三漏れ聞ねた分を記せば、本町三丁目では蒲團山さ云ふのを拵るさうで鮨や鯱の色樣々な美しい蒲團の山を築き中の空所には囃子を乘組ませ之を四十人の人足が擔ぎ紅白染分の長い手綱は町内の若衆や子供連が谷村京城神社宮司

新作の歌 『すがたも淸き南山に、千木高しりて鎭まれる、皇大神の御祭ぞ、齊へや謠へ氏子等よ、御山の礪の和町の町の榮ゆる三丁目、神の惠を千代八千代、仰ぎ奉らむ御祭に』こいふに節附したのを聲を合せて謠ひながら勢よく市中を引廻るさうで當座の姬野氏が委員長で委員が九名

一同血眼 で奔走して居る寄附金も千數百圓集まつた由黄金町二丁目では東拓初め銀行會社が町内に多いので寄附金も既に二千圓近く集まつたさうで此町では町名に因んだ大きな寶船を造り中でも大黑天を素晴らしく大きく拵ね打出の小槌から金銀を振出す景氣の好い處を見せ船には囃子を乘込ませ

賑に繰出 す豫定で總代の岩田仙次郎氏などは狂氣のやうになつて朝から晩まで奔走して居る。明治町では今秋初めて町内々融興が通行するこいふので人氣が昂り例年こは見違へるやうな立派な町飾をし神幸行列を迎送する由で寄附も千圓以上集まり何がな他に負けぬ一趣向ご目下有志が額を集めて協議中である。料理屋組合では

大名行列 を出す相で殿樣の準備も出來上り足並手振の稽古中この事で大名の乘る駕には身代りに酒樽を乘せる奇拔な趣向の由三券番藝妓は全部仕丁姿で供の列に立つ筈新町遊廓では娼妓二輪加其他の餘興を公開する筈義州通りにも同樣の催しがある由未だ其他にも大分振つた計畫がある樣子だから當日は全市の賑ひが思ひ遣られる

伊勢大廟の神前へ 麥飯供御の儀

果して實行が出來るか 神官が反對するだらう

愛に汽車辨當に麥飯を歡迎して鐵道院に建議したが腐敗し易いので旅客一般の嗜好に不適なるにより運輸課長が反對したことがあるが更に三重縣では伊勢神宮を始め攝社末社で日々神前に供御する

米と粟 この二種以外に時節柄麥を供御しやうこ言ふ申達の内意が山脇知事にあるさうな農商課長もこれに賛同してゐるがさて愈々さならば神宮司廳から内務省さ交渉或は伺ひこいふ段取になるであらうが到底神宮等は同意しまい米粟は同縣から獻穀耕作人を定めて獻納してゐるが

飲に炊 いても乾飯さなるから腐敗しないで良いが麥飯は其儘にして置くご形ちが崩れたり粘氣が出て神明に對し畏いこ云ふ抗議も出るだらう神社局でも農務局で研究を要する問題で思ひ付きは好いが千古不變の供御に新しい試みを實行する事は餘程問題だらうこ云ふ

增額

更に三割方 軍隊の賄料

陸軍省では愛に軍隊の賄料一日平均九錢一厘を五割方引上て十三錢六厘こ改正したるが其後物價益々昂騰を重ね現在の賄料では到底支給困難を感ずるので更に三割方を增額することゝなつた右につき當局は軍人は如何に艱苦缺乏に堪ふる精神訓練の必要があるこはいへ一日十三錢六厘の食料では營養不良に陷つて了ふ今回三百餘圓の豫算で三割引上一日十六錢四厘に改正することゝしたそれでも尙不足を感ずるが今の所これ以上は不可能である近く閣議の決定を俟ち臨時事件費から支出されることゝ思ふ

徹宵山中を逃廻る

持兇器强盜 二名逮捕さる

京畿道金浦郡陽村面九來里山中の道路にて八月二十五日午後八時頃短刀所持の三人組强盜現はれ其時通り掛りたる同郡黔丹面不老里文秉義外五名に對し『金を渡さねば殺すぞ』こ短刀を振上げて脅迫し現金

二百餘圓 を强奪逃走したる事件あり此報に接したる金浦警察署は直ちに搜査班員を設け嚴重なる手配りをなし大活動を開始したるが搜査班員の一隊は同月廿六日午前七時頃同郡黔丹面旺吉里山中小路にて怪しき一鮮人ご邂逅し取押へ審問したる處同人は江華郡良道面造山里三百六十八番地船乘業姜敬男(三七)なる者にて江華郡下道面沙器里趙澤順(三二)及び同郡礪積面汝與里申基淵(三七)ご共謀して前記所にて强盜を爲したる上各自

方向を變 じて逃走し姜は人目を晦ます爲め徹宵山中を歩き廻り安東浦より便船にて仁川に逃走せんこする途中天運盡き果て恐くは搜査員に邂逅逮捕されたるなりこ逮捕せるより直ちに金浦署にては仁川方面に逍遥し二十八日午前一時頃仁川花町遊廓第一樓に登樓娼妓姜菊花を揚げ散財中の申基淵を取押へたり趙澤順は未だ逮捕に至らざるも右兩人は

常に遊廓 に入浸り豪遊の結果金策に窮し斯の如き兇行を演ずるに至れるものなりこ又申基淵は强姦未遂罪に懲役三年の刑を受けたる前科者なるが本年八月以來三名共謀して江原道鐵原郡及び京畿道富川郡楊州郡等を荒し廻り三十餘人を毆打し又は脅迫して現金七百餘圓を强奪したる餘罪判明したれば身柄は直ちに仁川支廳檢事分局に送られたり

三菱職工罷工を企つ

三菱製鐵所熔鑛爐職工は豫て賃金値上げ其他の要求をなし會社側の回答を待ちつゝありしが十三日梅野所長より會社の意を傳へらるゝや自己の要求ご多少の徑庭ありこなし十六日夜動の際より熔鑛爐職内鮮支人約百五十名同盟罷工を企て職工は本町東洋館前に集合し協議しつゝあり同盟罷工は熔鑛爐のみにて今の所他に波及の模樣なく會社は依然作業を繼續し居れり(兼二浦特電)

撮影禁止の帝展出品

總て十五點

第一回帝展出品中洋畫にては神谷萬吉氏の裸體一點、彫刻にては本田眞山氏の『審判の來る日』の外左記十三點は寫眞撮影禁止を命ぜられたり(東京)

睡蓮(新田驛太郎)黎明(片岡角太郎)眩惑(夏田貞良)くもり(川崎繁夫)水のほこり(井上久雄)遊郎(大國貞藏)歎行(宮崎伊次郎)一路(相川善一郎)希望(勝見)こ幸ひ人類の上にあれ(長谷川昇作)恐怖(北村正信)凡てを委ねる(北村西望)ほしや(朝倉文夫)

十二萬

チブス患者 西伯利の慘狀

西伯利地方は窒扶斯の流行猖獗を極め今春一月以來の同患者約十二萬に達し死亡率亦多く醫療を極む(オムスク電報)

龍山の大掃除

龍山の秋季淸潔法は二十日から二十四日迄の間に施行する筈で其の日割は左の通り

十月二十日 元町三四丁目、漢江通、岩根町、麻浦洞、桃花洞▲十月二十一日 京町、桑町、大島町、彌生町、錦町▲十月二十二日 青葉町一二三丁目、元町一二丁目▲十月二十三日 漢江通一乃至十三番地▲十月二十四日 漢江通十五乃至十六番地(但し鐵道社宅は除く)

尙雨天の際は取止めこし日割は後日改めて通達する筈、言ふまでもなく大掃除には宅地家屋の内外を淸潔にし雜草等も芟除し建具、什器等を取出し日光に曝し床下は床板を外して掃除し石灰又は土砂を撒き井戸や下水や汚水溜等にも注意を拂ひ便所芥溜等は殊に氣を付けるは勿論汚泥塵芥等は可成搬出に便利なやう始末せよとの事である

市街地税と戸別割の納期

本年度第二期分市街地税の納期は本月中にして京城府に於ては去る七日約束郵便に依り是れが納税告知書の發送を了し又京城學校組合第三期戸別割は今回組合會議決に係る臨時賦課增徵の分を併記し去十三日附を以て告知書を夫々送達したり多數納税者中には其の住居を移轉したる等の爲未だ右告知書の送達を受けざる向ありこせば其旨直ちに府財務第一係又は第二係に就き再發行を求め指定期限を過ぐることなく最寄りの郵便局所又は府廳内金庫へ納入を了せられたく猶從來の例に依れば郵便振替納付の利用は尙ほ未だ充分ならざるやの感あり折角設けたる便法なれば告知書の來るや直に附近局所に納入を了せられたしと

運動界

優勝旗授與 釜山日報

主催大正公園に於ける野球大會は前後二ケ月に亘り十二日を以て決戰終了せし事は既報の如くなるが同日同グラウンドに於て折からの秋雨を冒し各優勝チームに對し左の通り寄贈の優勝旗及副賞の授與式を擧行せり(釜山)

一流優勝 税關野球團 朝日新聞社優勝旗

二流優勝 丸善運動部優勝旗 幸倶樂部

釜山日報社優勝旗 リーグ戰優勝 商業專修野球團

◎普通學校開校式

京畿道龍仁郡地方にては過般來普通學校設立に努め内部松田兩里に於て校地校舍を新築する事となり一切の準備了りたる結果此程漸く竣工したるを以て近く開校式を擧行する筈なるが其日取は内部普通學校は來る廿三日、松田普通學校は廿五日にして當日は道廳より學務當局臨場する由

◎日本大學校友會

日本大學出身者にして京城在住者內鮮人を通し漸次增加したるを以て來る十八日午後四時より京城ホテルに於て秋季校友大會開催の由出席希望者は十六日迄に京城ホテル迄申込まれたしと

傳染病

府内長橋洞十四番地前島よし(一〇)は十三日腸チブスにて順化院へ▲大和町二丁目官舍鈴統(二四)は十四日腸チブスにて村上病院へ收容されたり

三ケ尻氏追悼會

二十回商業會議所代表員會は昨年大連に於ける第一回聯合會に出席の途中奇禍に遭遇し物故せる元大郎商業會議所評議員三ケ尻吾氏の爲めに十五日追悼會を營むべしと

射擊會見合せ

在鄉軍人會京城分會にては十三日午後八時より長谷川町銀行集會所に於て評議員會を開き秋季射擊會開催の件を附議したるが本年度は豫算其他の都合上擧行せざるに決し中止せり

板の間稼ぎ

近來釜山内各所に於て盜難頻々たるより釜山警察署にては鋭意犯人搜索中のところ十二日野々上刑事に逮捕せられたる犯人は長崎縣長崎市元博多町山崎安太郎(三一)にして市内寶水町寶水湯にて入浴中の大池回漕部店員の縮緬兵兒帶一筋(價格十八圓)を手始めとして處々に於て板間稼ぎを爲し數十回に亘り衣類を竊取し又棧橋に於て旅客の駱駝毛布一枚(價格七八十圓)又驛待合室にては化粧品旅行用具入婦人用手提鞄一個(價格十四五圓)を竊取せる旨自白せるが其筋にては尙餘罪ある見込にて嚴重取調べ中なり(釜山)

綴衝機 (投書歡迎)

係曰く 綴衝機欄は諸君の爲に公開してある論壇だから諸君の投稿を歡迎するが投稿は諸君に於て充分責任を以て他の非を論爭する場合には堂々署名して論議し得るだけの覺悟と自信とを有して欲しい、又自分の俯を立てられた對手方も可成之に答へて貰ひたいものである、其趣旨に適ふた櫻井小學校長河野氏の態度は說の是非は別として奈何にも男らしい態度で怯びれた樣子もなく落着き拂つて熱心に自己の主義主張を開陳し行く雄々しさは正に推賞の價があるので反駁者がチト長過ぎるに拘らず其全文を揭げる事にした

S子氏に答ふ(上)

櫻井小學校長 河野卓爾

私は去月二十八日に開催せる唱歌會の司會者として兎もすると社會一般より不問に附され勝の吾々小學教育者の事業に對してその考の動機經路の如何は扨ておき兎も角社會の注意を惹く迄に考へ且つ發表せられたることを衷心感謝して止まないものであります、然し乍らあなたの此間を讀みかへす時私にはあなたの批難も憤怒も皮肉もよつて來る所が教育上の意見の相違立場の異なれる所解釋の誤謬に起因してゐるやうに思はれます故に私はこれより吾々の立場を明かにしてあなたの詰問にお答へなしたいのであります

(一)私は先づ第一あなたをしてあの普通の唱歌會を『好な音樂會』と感ぜしめた原因を考へて見ました唱歌會の内容が妙であるか、或は動機か、又は取られたる方法からで所で批難を讀みかへして見ても、なる歌劇なりそれ等の事柄に就いての批難は何等なくして只動機方法經路等にのみ集注されて居ります考へ方によつては唱歌教授に將た音樂鑑賞に是非必要なピアノが幼稚な小學校で高い費用まで出して購ふ必要なしとせらるあなたは或は小學校の唱歌教授將た兒童の音樂鑑賞を價値なしと否定して居られるのかも知れないがそれ程あなたは沒分曉な方とは受取れません

よつて當然あなたをして斯くの如き感じを抱かせたものは内容にあらずして動機方法等の形式的方面と解釋して決して苦しくないと思ふのであります

(二)開催公會の動機に就いてはあなたは誤解して居られます、あの趣旨は充分案内狀に書いておきましたから參考までにここに再錄します

抑て本校の教育系統上本年に入り特に體育的方面と情操教育の二方面に力を傾注致し候即ち一は戰後の教育として一般に叫ばれ候ものにして他は[illegible]一般の稀薄なる要求に外ならず候就ては情操教育の一端として唱歌會を開催致し聊か平素の抱負を開陳し以て御批正を仰ぎ度候

どこがあなたをして誤解せしめたかと思ふに苦しむ程私どしては率直に述べてゐる積りであります、あなたが小學兒童に對するとしてはあまりに鄭重すぎると思はるゝ言葉もあれだけ引きさげれば無知な者にとつて其の感じを起さしむるも無理ならぬことであります、前後の事情より察しても肯ばれる

あなたは如何なる前後の事情を根底とされたのですか、あなたは前日の子供のみに聞かせた唱歌會を御承知ですか、又あの内容について子供が翌日感想を述べたことは御存じありますまい、さすればあなたは私が開會にあたつて述べ又述べたのでせう、それなれば申しはれたのでせう、私はあの席で公開の趣旨は學校の事業に對して社會の理解を充分得たい、且つまた斯道を盛にするには全般にその氣分が起らなくてはならない、それにはこれが公開して社會の理解と批正を仰がなくてはならないと信じたが故に年に二度中位程度のものと小學校の唱歌會を設立し京城年中行事の一として行ひたいと言つたのであります、平地に高山はありません、エベレストはヒマラヤの山系あつて始めてあるのです、總體的な力にまたずしては何物なしものの不斷な向上進歩せしむることは不可能であります

痔と子宮病 患者の福音

哲理療法應需

哲理療法は藥を用ゐず諸種の病を癒す學的精神療法であって心の煩でも病でも肉體の病も名の付くものは治療が出來ます殊に痔疾と子宮病は館長の得意とする所であるも藥を用ゐずして全治し何病も必ず治る

遠方は遠隔療法あり 初週一週間三圓 一ケ月拾圓

規則進呈

京城吉野町一丁目ルート一番地 全哲學館朝鮮分館 館長 哲學得業士 江藤旭洲 館員 下三郡

流行の冬衣 大島絣全盛時代か

物價は何でも高いから云ふ時に少しでも割安に買ふのことは家庭經濟上非常に損徳が有ます全國唯一の織物の地元なる桐生織物元捌所多數の商人の手を經ず直接皆様に販賣致升然も幹所は原糸の尤も高き時の織出物なれば故に今の原糸高いの製品に比すれば確に三四割方安いのです

織元から買へば二割四割安い

純毛大島絣 特製 十二圓 並 九圓半
大島銘仙絣 甲 十三圓 乙 八圓半 向 九圓半
本場縞銘仙 特製 十二圓半 上 八圓
特製純毛セル 十一圓半
本毛セル 九圓
兩毛セル 六圓
セルは袷衣、袷羽織及びハカマに最も適用品なり
純絹ドンス羽織裏 七圓
ドンス羽織裏 四圓八十
銘仙瀬羽織 四圓
金紗縮緬 並袖入 五圓三十
兵兒帶縮緬 大巾 四圓二十
桐生縮緬 大巾 四圓五十
兵兒帶 同 九十
クレープ絞兵兒 甲 三圓六十 乙 三圓三十
流行友仙女帶 四圓
珍柄朱子女帶 五圓半
最新黑朱子 縫模入 五圓
流行 八十

御注文は男女の別年齡を記入し代金引替便で送ルガキ申込ば交換又返金致す向不の時には郵便(電話四參二) 群馬縣桐生町 桐生織物元賣捌所

處方箋實費調劑

○諸病院各大醫の御處方調劑致します○
○藥價は實費な以て御求めに應じます○
○藥品其他家庭衛生用品何でも有ます○

京城本町四丁目櫻井町角電話三一二七番

毎月第一日曜休業

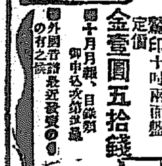
宮本千壯堂藥局

栗

栽培容易肥料不要收穫確實 絶無留用無限混合最適 氣候風土を選ばず如何なる痩地にても將來益々有望 販賣價格易故不便の地にても利益多大

痩地一反二百圓の收益

上苗反植百本一圓五十錢 千本十六圓 萬本百六十圓 一萬本六百圓の破格で分讓す 植付の最好季節 茨城縣河原子町 扨穗東洋園



ニツポノホン

鷲印 十月新賣出しレコード

皆樣方の御氣に召す 鷲印

中秋の宵 名人名曲揃ひの賑やかさを御家庭に齎らすはやつぱりニツポノホン蓄音器と鷲印レコード

今御注文遊ばせすぐ御手に入り升

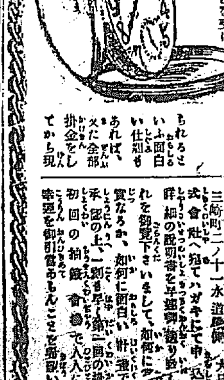
定價 鷲印十吋兩面盤 金壹圓五拾錢

十月報、目錄類御申込次第進呈

外國音譜最近發賣の品有之候

長唄	小鍛冶(兩面二枚)	東京長唄 三榮會
端唄	一粋な浮世	春風亭柳
小唄	大津絵さびの錆	同人
童謠	茶目子の一日	七聲歌劇團 木村時子、天野喜久代
新小唄	花園の戀 別れの歌	中山歌子
俗生節	ごこまでも 新東雲節	秋山楓谷 同 靜代
落語	蛸芝居	立花家花橘
義太夫	箱根見山又助住家(兩面二枚)	竹本東猿 鶴澤龍之助

京城本町二 日本蓄音器商會 電話壹貳八參番

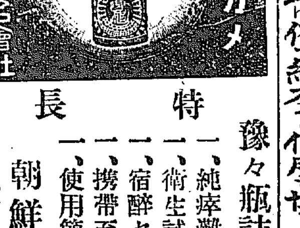


毎月五圓の掛金にて金側時計が買へる

大日本メイル會社の新計畫 而も磁石、鎖、金屬環等の景品付

近來世の好景氣と共に、生活の程度も向上して最早銀側時計では人に侮蔑せられる時代となつた、けれども未だ銀側でも相當值段で買入れる人もあるから此際銀側は互ひに人々へ讓り渡して、自分は最新形の金側で胸を飾り世間の人々から尊敬を受け信用を増すが最も賢いやり方ではあるまいか、けれども金側時計は値が安くない强ひて安いものを買へば機械が悪かつたり側が薄かつたりして永持ちがせぬ、そこで大日本メイル株式會社では最新形の機械の完全な金側時計を選びこれを毎月五圓丹十一ケ月の月賦販賣を開始しました然も僅か一回の掛金で金側時計の前渡しを受けられるといふ面白い仕組もあれば、又た全部掛金をしてから現品を受取る人々には磁石、鎖、メタル型時計等の景品の内どれでも希望のものを一品進呈するといふ繁盛ぶりで、大日本メイル會社の此金時計共濟加入すれば何人も此際愛讀の金時計を手に入れる好機會である

それにしても、大日本メイル會社は如何なる會社であるか其の金時計は粗惡なものではないか、其の掛金方法は嚴しくはないか、或は之を心配する人もあるかも知れないが、これを一行何十錢と云ふ高い廣告料を支拂つて一々茲に説明する事は出來ないから、加入する前に三崎町二ノ十一水道橋際大日本メイル株式會社へ宛てハガキにて申込まれよ必ず詳細の說明書を早速御送り致しますから其れを御覽下さいまして、如何に會社が確實なるか、如何に面白い計畫であるか、金額の比べ、御承認の上第一回の掛金を申込みの御初回の納錢會で入人に發表せらるる幸運を御期待あんことを希望いたします



酒はサワカメ 品質第一 釀造元 大阪府堺市 宅合名會社

豫々瓶詰酒の時代出現

特長

一、純粹灘詰、藏元同味
一、衛生試驗所檢查證付
一、宿醉セズ頭ニ上ラズ
一、携帶至便 保存安全
一、使用簡素尤も經濟的

朝鮮各地ニ特約販賣店有之候

新たな開業の御方又自轉車御營業の方ハ(送料四錢登)

創業明治廿貳年

東京自轉車に依て絶大なる信用を博し交通機關の益を計られ度候

自轉車卸商 杉野商店

東京神田末廣町 電話下谷八五一番 四八七七番 振替口座東京四七番 郵便私書函神田局拾四番

"C.A." "MILLION" TOKYO

みだれ咲き

第百七十三回 島山碧波作 森田久畫

山中家を訪れた俠婦お伊代は大なる使命を帯びて來たのであるから、少しの油斷もしないで八方に心を配つて居た、と同時に彼の女は親しく子爵の病床を見舞ひ、表面だけは日頃京城支店の贔屓を受ける禮をした後寸隙を見出して子爵の耳へ大事を傳へやうとするのだ、能ふべくんば、夫人を遠距けて惡人どもの恐ろしい企てを子爵の耳へ入れやうとするのだ、夫であるのに漸く應接室へ案内をされた儘、彼の女は小間使らしい婦人に向つて。

『あのお差支が無ければ御病床をお見舞申度いのですが』

斯んな場合にも佐渡の士は大なる威力がある、彼の女は紙入から五圓紙幣を取り出し。

『貴女、甚だ失禮ですが些少でも貰つて下さいね』

電光石火の如き早業を以て相手に握らせると

『あら斯んな眞似をなさつては不可ませんですわ』

口では辭退しても其の金を返さうとはしなかつた。

『何ですね、そんな物堅いことを仰しやるものではありませんわ』と、一笑に附し去り。

『折角朝鮮の京城から參つたのですから、願はれるならお目に掛つて戻り度いと思ひますが、御前の御容態は餘程お惡いのでせうか』

態と心配さうに訊すと、金で釣られてしまつた婦人はニッコリ笑つて。

『御前や御親戚の方は御病氣のやうに仰しやいますが私の見たところではモウ全然り快癒つて居らつしやいますわ』

『あら左樣ですか』と、笑顔で迎へたお伊代は。

『夫れでは御前樣に京城から參つたお伊代が是非お目に掛つて戻り度いと申して居るやうに仰しやつて下さい』

『いゝ直きにお逢ひになりますが唯今御親戚の方と何か御話中でありまして、さうやら[illegible]います』

『あら左樣ですか』

お伊代は出宮が訪れて、子爵の前で何か罵詈讒謗を縷らして居たのを知つた、と同時に艶子夫人が外出すると云ふのは此の上も無い好都合であるから一時も早く邪魔になる奴の外出を待つて居ると、應接室の前を二三の人の足音がした。

『あ、出て行くと見ゆる』

椅子を離れたお伊代はドアーの隙から外を覗いて見ると、どうやら酒氣を帯びて居るやうであつた。

『さうぞ此方へ』

京城明治町 產科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠彌山 電話長三四〇

奥へ案内されたお伊代は、久し振りに子爵に逢ふと。

『おうお伊代か、懲々心に掛けて見舞に來て吳れたさは恐れ入るな』

窶れてから顏馴染である、子爵は打ち解けて言葉を掛けた。

『はい……』と、答へて傍から女中の立ち去るのを待つて居たお伊代は。

『御前、私は貴郎樣の御病氣をお見舞に參つたのでは御座いません』

『むッ、夫では何か用があつて來たのか』

『お家の一大事をお知らせに參つたのでございます』

『ナ……何だと』思はず大きな聲を出した子爵は、お伊代の面をヂッと睨めた。

『有難うございます』お伊代がどんな使命を帯びて訪れたか知らぬ婦人は、茶や菓子なぞを運んで頻りに歡待するが、夫もお伊代の與へた五圓の力であらう。

『御親戚とは誰何樣ですね』

『あの御前樣のお兄い樣でござ

懸賞川柳(十) 劍花坊先生選

美人

京城 茂々葉　日が西に沈むとみんな美人也

龍山 山の字　日本一美人に當選して叫はれ

京城 助平　歌麿の美人はみんな帯が解け

清州 涼月　畜生といはれて通る美くしさ

儀二浦 五葉　引揚げたむくろはみんな美人也

京城 郵章　なまなかに美くしいので靡り者

京へ來口ほどには無い女

京日紙上俳句會 ＝出句發表＝

▲蜻蛉▼

九二四 干し魚に陽は午なり飛ぶ蜻蛉

九二五 青き瞳に映る蜻蛉に光る陽色

九二六 飛行將校のつる蜻蛉捨つる秋晴

九二七 赤蜻蛉風に重たく陽に飛べり

九二八 風波に蜻蛉流るゝ芥かな

九二九 隣邦の亦香を愛ふ秋津哉

九三〇 飛行機を湖上に描く蜻蛉哉

九三一 蜻蛉の死骸高き哉栗の枝

九三二 蜻蛉の出殼草の葉を摑み居る

九三三 水郷や夕日に蜻蛉亂れ飛ぶ

九三四 自轉車のあと擦し追ふ蜻蛉哉

九三五 黄昏るゝ鐘に蜻蛉の名殘哉

九三六 物賣の笠のぞき去る蜻蛉哉

九三七 蜻蛉や鷄頭にたてし杭の上

九三八 土手過ぎて揃ふ兒で蜻蛉釣

九三九 聞いてさへ恐しき名ぞ鬼蜻蛉

九四〇 蜻蛉や黍殼垣の片田舍

九四一 蜻蛉釣る童は去りぬ畠の畷

九四二 紅蜻蛉清き流れにやつれ顏

九四三 天高く網干に宿る蜻蛉哉

九四四 蜻蛉追ふ子の足下や溜水

九四五 早田や立枯稻に飛ぶ蜻蛉

九四六 細碧の池の落暉や飛ぶ蜻蛉

九四七 投て見る石を追ひ來る蜻蛉哉

九四八 朝晴や平和な空を飛ぶ蜻蛉

九四九 能くも氣の揃ふ北向き蜻蛉哉

九五〇 清流十里悠々として蜻蛉飛ぶ

九五一 蜻蛉や何をたくみに竿の先

九五二 廣き野の空や蜻蛉の上下に

九五三 石徑に憩へば杖に蜻蛉哉

九五四 亂杭に日は斜なり赤蜻蛉

九五五 蜻蛉釣り今日は齋田犯しけり

九五六 秋空に淋しさうなる赤蜻蛉

九五七 赤蜻蛉空高く舞ひけり秋日和

九五八 帆を擧げてやんま水涯を走りけり

九五九 野地藏に釣らるゝ蜻蛉とまりけり

九六〇 竹垣に寢むる蜻蛉や秋隣る

九六一 洪水の後の騷ぎや赤蜻蛉

九六二 蜻蛉群るゝ夕空に野風呂煙れり

九六三 干し場廣く蜻蛉に晴れて秋高し

九六四 蜻蛉や關八州の田の日和

九六五 蜻蛉や舟行きたれば元の杭

九六六 蜻蛉や夕日森く黍林

九六七 蜻蛉や翅[illegible]續く畷道

九六八 赤蜻蛉夕かげ松を彩りて

九六九 亂杭やひとつ〳〵に赤蜻蛉

九七〇 蜻蛉や簇にためたる竿の先き

九七一 新らしき卒塔婆の幾つ赤蜻蛉

九七二 秋晴れを飯食ひ直す蜻蛉釣り

九七三 稻扱や迫る西日にむれ蜻蛉

九七四 蜻蛉や場末の茶屋に馬眠る

九七五 蜻蛉や池に彩る雲の色

九七六 釣竿る[illegible]の頭に蜻蛉哉

九七七 門標を剝ぎし跡あり赤蜻蛉

九七八 赤蜻蛉群る馬場や鞍下り

九七九 乾物を剝ぐ音に去る蜻蛉哉

九八〇 秋竹にとまる蜻蛉の輕さかな

九八一 葬式や庭に飛び舞ふ赤蜻蛉

九八二 雲飛ぶや竿頭の蜻蛉動かざる

九八三 蜻蛉の尻で叩くや倒富士

九八四 蜻蛉の憐れに寒ふ朝かな

九八五 汚杭に暫し陣取る赤蜻蛉

九八六 蜻蛉を追うた子に聞く筵かな

九八七 山里は早や麥蒔や赤蜻蛉

九八八 釣り浮標に蜻蛉の群れや稻穗波

九八九 乾草に小猫戯る蜻蛉かな

九九〇 草履兩手に蜻蛉取りうなづく

九九一 蜻蛉逃げて空き籠蹴散らす兒

九九二 風荒るゝ丘築にて蜻蛉飛ぶ

九九三 ヨロとして吾と谷下る蜻蛉哉

九九四 布團干せば去りて又來る蜻蛉哉

九九五 忍び寄れば早居ずなりて蜻蛉哉

九九六 新嫁の帯の赤さや蜻蛉釣

九九七 雲去つて紺青の空や赤蜻蛉

九九八 雨晴の梧葉にうさき蜻蛉哉

九九九 沼端の地藏にふさぎ蜻蛉哉

一〇〇〇 窓を流るゝ蜻蛉々々秋の日赤し

一〇〇一 蜻蛉赤き土塊に墜落たり

一〇〇二 夕空は燒けて蜻蛉の往來かな

一〇〇三 美しき蜻蛉を兒等は大事がり

一〇〇四 沈む日に豆莢細し赤蜻蛉

一〇〇五 蜻蛉のいよいよ高し黍の風

一〇〇六 兒の指をのがれて蜻蛉高くなり

一〇〇七 門札より名札に蜻蛉止まり居る

一〇〇八 秋陽濃く照る蜻蛉の[illegible]

一〇〇九 病後の足に心許なく赤蜻蛉群れ群れ

一〇一〇 魚釣れば浮標に蜻蛉二つ來て

一〇一一 蜻蛉や鐵柵白う塗られたり

一〇一二 病む人の座敷に赤き蜻蛉かな

一〇一三 青蜻蛉[illegible]きある日影かな

一〇一四 蜻蛉に風ありさりつきかれし草

一〇一五 蜻蛉の抱へて居るや國旗玉

一〇一六 花野凪ぐや陽に大群や鬼蜻蛉

一〇一七 蜻蛉や野鍛冶が前の深

一〇一八 頭直にトンボどこまで街の子

一〇一九 笠ぬげばトンボまつはる紅き紐

一〇二〇 身じろがぬ蜻蛉に風のやゝ強し

一〇二一 尾に蔓を挿せし蜻蛉や堀の丈

一〇二二 滿代木の一つ〳〵に蜻蛉かな

一〇二三 上空の飛行機下空の蜻蛉哉

一〇二四 ヨボの雨乞嘯する人や赤蜻蛉

一〇二五 干網に陽ふくらんで蜻蛉さぶ

一〇二六 蜻蛉釣り凸坊の[illegible]

一〇二七 雨晴れて日傘に止れる蜻蛉哉

一〇二八 樓臺映つる澤に尻打つ蜻蛉哉

一〇二九 古池を横ぎる双かひ蜻蛉哉

一〇三〇 紺碧の空に氣儘や飛ぶ蜻蛉

一〇三一 巡査見ねず蜻蛉交番覗き居る

一〇三二 蜻蛉の幾度と越ゆる塀の屋根

一〇三三 懸て死ぬけしきも見ず蜻蛉

一〇三四 風の隙に蜻蛉耐へてあとけり

一〇三五 蜻蛉や墓標の立てる野のあたり

一〇三六 湖を尻で蹴れり山蜻蛉

○安全第一の白粉 先頃阪東竹三郎、川原崎國太郎、尾上菊次郎等梨園の若木が相踵いで夭折せるより鉛毒の恐るべきことと今更世人の意識に新しくなれるが併し今日新聞紙上に盛に廣告されつゝある有名品の多くは大概無鉛白粉にして殊に有名白粉中の第一品として喧傳されつゝあるクラブ白粉の如きは日英兩國の專賣特許[illegible]なる學者及び技師が互に力を協せ苦心研究の結果創製せる純良無鉛の優秀白粉にして絕對に鉛毒の恐れなきことは內務省大阪衞生試驗所の分析證明に依るも明白なるが故何人も安心して使用するを得べく殊にノビも申分なきが上に美しき艶と床しき香とは他に類なき絕品のこととて非常なる好評を博し近來各地共愛用者激增の盛況なりと

新刊紹介

▲女が生活するには(中村孤月著) 女の味方となりて女の地位を高むべき樣に其の向上を說きたるもの女醫、タイピスト、教師、記者、看護婦、產婆、裁縫教師、美髮師、事務員その他を短い時間を利用して出來る仕事八種を示せり(一圓、東京本鄕駒込阪下四八大日本雄辯會)

▲考へ方(三ノ二) 武拾五錢東京市神田區北神保町考へ方研究社

▲亞細亞時論(八) 二十五錢東京市赤坂區溜池町十一黑龍會出版部

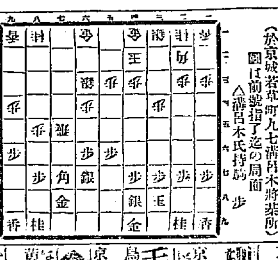
▲戰友(一一二) 七錢東京市麴町區飯田町二帝國在鄕軍人會本部

讀者の領分

▲九日朝刊愛讀者生に海外各地渡航案內書發行所は書店にお尋ねなさい(好書子)▲同じ交換手でも非常に親切なのと不親切なのとがありますが朝鮮銀行や京城[illegible]の交換手は實に親切なので感心しました某々の交換手は甚く程不親切でありました(山谷老)▲南米町老人より烏眼の妙藥の中赤鰯とあるは赤鰯(あかいわし)の誤植と思ひ候御訂正え願ひ上げ候(南米町の一老人)▲小柄(刀の)御所持のお方樣にお願ひ申す相當の作なれば高價にてもかまはずお讓り受けたいのですが如何でせう(骨董の一讀者)▲京中の木本さん一夜試みに本町通りにお出でになつて暫く立つて見てゐて御覽なさいアノ淺々たる砂塵の害が及ぼす處如何なる可きかを悟られるであらう(電車疾走被害生)▲去る一日の朝神社へ參拜せられた途上財布を落した人に有ませんか(京城神社々務所)▲同好者樣御手數ですが一つ九一番に御かけ下さい(碁頭好)▲大和武士生へ、日本人が外國人を褒めたらその人が日本人でないかの如く云つた君の名文につき借問す日本人である以上は決して外國の批評を歎める事が出來ないものであるか、又日本の映批が惡く云はれぬか、勿論徒に外國の物に憧れるのは大に惡いが君の如く外國の物を賞めると我が國にをかられぬ樣に云ふのはチト[illegible]尻の合はぬ話(忠告生)

將棋新手合 其二

△京城 溝呂木光治(六段)
飛落▲釜山 園田豊(二段)
(於京城若草町九七溝呂木將棊所)
圖は前號指了迄の局面
△溝呂木氏持駒 歩



△七六歩 ▲七二飛 △五七銀 ▲五[illegible] 二金左 八) △三六歩 ▲五四銀 △九九角 ▲六二金スグ △三七角 △七四飛 △七七桂 ▲一四歩 △一六 步 ▲四五銀 △五八金 ▲三六銀 九五角 ▲同角 △同歩 ▲六三角 (甲)△八一角 ▲二七銀ナル 九五玉 ▲九三香 △(以下次號)

溝呂木六段講評
(八)五二金左は無筋なり矢張五二金右と普通に指す處なり
(甲)六八角は僅にして良き手なり

●月やく 止り不順で心配の方こしけ下りお困りの人子宮病血の道にて苦しむ人に不思議にキク妙藥あり往復ハガキで申込あれば詳しくお知らせす 兵庫縣明石郡神出村田井大和屋

るいれき ルイレキ 病グリグリ出來て困難の處拔群の効ある藥代良藥によりキラズ全治せり 助けの爲め二錢切手封入御申越の方にスグ詳報す 播州明石郡役所前 橫山家本舖

倉持特製實用靴 新品ボックス製 編上靴及短靴 金五圓五十錢 金五圓五十錢 一枚革ゴム靴 金六圓三十錢 此の外中古靴

品質優良なる中古靴合格品山下取扱へ有之御通信の節は足の寸法文數御一報を乞ふ 定價表進呈 東京本鄕春木町電車停留場前 倉持隆藏靴店 (振替東京二〇五三九番)

京日案內 一回前金 二十錢 番外一回前金 (三回以上) ▲申込後中途揭載中止の場合は料金返還せず ▲六回以上の申込は特に割引の規定あり ▲照會は返信料同封に非ざれば回答せず

讓店 本町目拔の場所 但し居拔の儘 (姓名在社)

男女集金人募集 京城黄金町二丁目電話九一番 明治生命保險

店員三名採用 運送に經驗ある者に堪能なる若者午前八時迄に來談 古市町七一四 電話六七一 近藤運送店

御袴專門 仕立入念◎期日正確◎價格低廉 京城本町四 山崎袴店

乳母入用 但御預け致してもよし 京城太平通二丁目四五番地 電話六九八番 更科支店

古ミシン高價買入 電話又ハガキ御一報次第參上 京城鍾路二ノ二七 電話二三三八番 楠商店

內勤社員及集金人入用 外 履歷書持參午前中來店あれ 京城黄金町一ノ八五(電五五七) 帝國生命保險會社京城支店

行李革鞄專門 タジマヤ 京城本町三丁目 電話二四八二 但馬屋

毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製 鳥類手材買入 毛皮鳥毛貿易商 京城本町二 電話長二〇六五番 橋元商行

女事務員 內勤に採用希望者は履歷書携帶本人來談あれ 黄金町二丁目商品陳列館通り 京城新聞社內

被傭たし 監督知人二十六歲 事務家たる事永し性溫順行方正 唯給仕と云ふを得ず高給を望まず (姓名在社)

▲新築移轉(倉庫完全) 京城黄金町一丁目一六一番地 質店 鈴木豊

洋服下物裁縫 專門 希望者は集す便宜に御相談致候 京城路一丁目 電話二五九七番 土谷洋服店

京城ニ自動車講習所開設 愈々 十月十五日開始 二ケ月卒業

▼全學資金百三十二圓可納スレバ何人モ入學ガ出來ル ▼此學資金ハ內地ニ遊學スル旅費ニ過ギヌ

人生僅カ五十年成功ノ秘訣ハ職業ノ選擇ニアル近キ世界ノ職業統計ハ世界共通デアッテ而モ收入ノ最モ多ク且待遇ノヨイモノガ自動車運轉手、技師、販賣員等自動車事業ニ從事スルモノデアルト發表シテ居ル、故ニ現在ノ職業收入カ境遇カ何レカニ滿足ノ出來ヌモノハ直ニ此職業ヲ修得シテ世界的ニ名譽ト地位トヲ築キ上ゲ眞ニ幸福ノ運命ヲ開拓スベキデハアルマイカ、見ヨ朝鮮ニ於ケル自動車事業ノ高潮ヲ此事實ハ遺憾ナク世界ノ大勢ヲ物語ッテ居ル 而斯有利有望ノ自動車事業ニ志スモノハ少ナクナイガ其修得ニ困難ナルヲ思ヒ又ハ朝鮮ニ學校ガナカッタ爲メニ躊躇シテ居ルモノガ多イ茲ニ於テ東洋一トシテ知ラレ居ル東京自動車學校ハ之迄多數ノ朝鮮留學生ヲ悉ク成功セシメタ經驗ニ鑑ミテ今回京城ニ講習所ヲ開設シ如何ナル初心者ニモ懇切叮嚀ニ教授シ僅カ二ケ月間デ立派ナ運轉手、技師、販賣員トシテ世ニ出スコトガ出來ル

教授ノ方法ハ教科書ト參考書ト實物トヲ對照シテ學術ノ講義ヲ進メ然ル後ニ運轉ヲ習ハセ又フォード式自動車エンヂン新式自動車ヲ備ヘテ熟練セル教師ガ巧ミニ教授スルカラ三拍子モ四拍子モ揃ッタ全ク模範的ノ學校デアル

▼規則書 授業開始日ハ毎月十五日ト定メ授業ハ二ケ月デアルガ其第一回ハ 愈々十月十五日ニ開始スル

▼學校ニ納ムベキ學資金ハ卒業ニ至ル迄ノ二ケ月間ニ於ケル授業料、書籍代、運轉練習ノ實習費用等全部デ金百三十二圓ト定メ前納デアル故ニ入學希望者ハ何人ヲ問ハズ十月十五日迄ニ金百三十二圓ヲ持參又ハ郵送スレバ無試驗デ直チニ入學ガ出來ル ▼東京本校ノ校外生卒業生ハ先ニ送附セル實習科規則ニ基キテ當講習所ニ入學スル事ガ出來ル

東京自動車學校 京城講習所 京城府黄金町三丁目角 振替口座京城七一八八番

京城府明治町一丁目 電話二四二番 實化病院 內科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限り施療す 醫學博士 古城憲治 醫學得業士 打田義芳

てんかん ヒキツケル病で御困難の方効能正しき良藥當家に有り返信料添へ申込の方に委しく通知す 兵庫縣明石町 辰巳精米所

京都產 金銀諸箔粉 黄銅粉、齒科用金箔 無地金屏風、押紙 右各種製造販賣 京都市御幸町御池南入 堀 至善堂 電話上一五五九番 振替大阪六四四番 大阪市西區北堀江通四丁目 大阪支店 電話西八八七番

ハカリ印のヘブリン丸が かぜねつの最良藥として專ら賞用さるゝは配劑の妙を極め其効驗頗る的確なるに因る 參天堂發行

ORYZANIN

脚氣問題ト オリザニン

種類 液劑 一〇〇瓦 四五〇瓦 錠劑 散劑 四五瓦

鈴木博士ノ「オリザニン」出デ、約十年、營養問題ニ、脚氣問題ニ、各國學者ノ之ヲ研究論議スルモノ愈々多ク、近クハ田中博士(敬助氏)ノ脚氣病原多種說(實驗醫報第五年五十五號)トナリ、島薗博士ノ脚氣ニ對スル講演(日本內科學會總會演說)ニ說カル、トコロトナリテ其價値益々顯著ナラントス。

「オリザニン」ハ脚氣ニ對シ速カニ患者ノ自覺症狀(胸內苦迫、心悸亢進等)ヲ消失セシメ、食慾ヲ增進シ、便通ヲ整ヘ、心臟力ヲ旺盛ナラシメ、脈量增大、脈搏緩徐ヲ來タシテ、最モ危險ナル血行器(心臟)障害ヲ除去スル作用著明ナリ。

前記ノ效用ハ既ニ「オリザニン」ヲ實驗サレタル臨牀家ノ夙ニ證認セラル、トコロ、弊社ハ尚汎ク大方醫家ノ使用論評ヲ俟タントス、之レ脚氣問題ト治療劑ノ解決ハ一ニ各位ノ雙肩ニアレバナリ。

▼說明書アリ進呈ス

發賣元 東京室町 三共株式會社 大阪平野橋 同 大阪出張所

陸軍一等軍醫正ドクトル都築甚之助氏發見

日英米獨政府專賣特許

かつけ患者は見よ

脚氣新藥 アンチベリベリン

定價 粉末 五十五入 金壹圓貳拾錢 同 中廿入 金五圓 同 一瓩入 金九圓六十錢 注射液 六筒入 金壹圓貳拾錢 丸劑 五百入 同 百五十入 同 廿五入 錠劑

發賣元 東京市麻布區笄町 南信堂藥局 振替口座東京七八五〇番

アンチベリベリン療法の旗幟朔風に翻りてより八年勍敵却つて降使を軍門に送る今に於て誰か逆に與して最愛の兒を殺すものぞ茲に大正七年中注射液のみの需要數を見るも既に過に五十萬箇を超過するに至れり是豈時運の大勢を事實に反證せしものにあらずして何ぞや江湖の諸賢乞ふ其の効益を享くるに於いて徒に踏躇逡巡することなかれ

說明書進呈

滋養 營養 葡萄酒

赤玉ポートワイン

七博士推奬の赤玉葡萄酒は今や智識階級の家庭に於て食卓上缺く可らざる唯一の地位を占むるに至りましたそは最も家族的衞生法であり最も經濟的健康法でありますので進步した家庭は皆ち健實な此一杯を欣ぶのであります。

類似品多し●赤玉と御指定を乞ふ

朝夕一杯 百藥に優る

最新刊 △實驗化學工業 △朝鮮大地圖 △歐州最近外交史 [illegible] 京城本町一 大阪屋號書店

洋紙界は强調

[illegible]